

平成28年度 大学機関別認証評価

# エビデンス集（データ編）

[日本高等教育評価機構]

平成28(2016)年 月

江戸川大学

1

## データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

- 1 原則として受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。  
【例】基準3のデータを追加する場合...表3-9「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない個所がある場合、「-」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、備考欄や欄外に注釈を記載してください。  
表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、[hyoukakikou@jihee.or.jp](mailto:hyoukakikou@jihee.or.jp)まで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。  
その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、個々の様式に準じて記載してください。

# 目 次

【表F-1】	大学名・所在地等	1
【表F-2】	設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等	2
【表F-3】	学部構成（大学・大学院）	4
【表F-4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数	5
【表F-5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	6
【表F-6】	全学の教員組織（学部等）	7
【表F-6】	全学の教員組織（大学院等）	8
【表F-7】	附属校及び併設校、附属機関の概要	9
【表F-8】	外部評価の実施概要	10
【表2-1】	学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）	11
【表2-2】	学部、学科別の在籍者数（過去5年間）	20
【表2-3】	大学院研究科の入学者数の内訳（過去3年間）	22
【表2-4】	学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）	23
【表2-5】	授業科目の概要	24
【表2-6】	成績評価基準	59
【表2-7】	修得単位状況（前年度実績）	60
【表2-8】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	62
【表2-9】	就職相談室等の利用状況	63
【表2-10】	就職の状況（過去3年間）	64
【表2-11】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	65
【表2-12】	学生相談室、医務室等の利用状況	66
【表2-13】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	67
【表2-14】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	68
【表2-15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成	69

【表2-16】	学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）	70
【表2-17】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	71
【表2-18】	校地、校舎等の面積	75
【表2-19】	教員研究室の概要	76
【表2-20】	講義室、演習室、学生自習室等の概要	77
【表2-21】	附属施設の概要（図書館除く）	78
【表2-22】	その他の施設の概要	79
【表2-23】	図書、資料の所蔵数	80
【表2-24】	学生閲覧室等	81
【表2-25】	情報センター等の状況	82
【表2-26】	学生寮等の状況	83
【表3-1】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	84
【表3-2】	大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況	85
【表3-3】	教育研究活動等の情報の公表状況	92
【表3-4】	財務情報の公表（前年度実績）	93
【表3-5】	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	94
【表3-6】	消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）	95
【表3-7】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	96
【表3-8】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	97

表F-1

大学名・所在地等

大学名	江戸川大学		設置形態	私立・国立・公立
キャンパス の所在地	〒270-0198 千葉県流山市駒木474			
	〒			
	〒			
	〒			
理事長名	木内 英仁		学長名	小口 彦太
学部長名	社会学部長	親泊 素子	メディアコミュニケーション学部長	宮崎 孝治
研究科長名	〇〇研究科長		〇〇研究科長	
大学 事務局長名	松岡 一成			

- ① 設置形態は該当箇所○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表F-2

設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備 考
社会学部				
人間心理学科	平成17年6月20日	平成18年4月1日	千葉県流山市駒木474	届出による設置
現代社会学科	平成17年6月20日	平成18年4月1日	千葉県流山市駒木474	届出による設置 平成24.4.1ライフデザイン学科から現代社会学科へ名称変更
経営社会学科	平成11年10月22日	平成12年4月1日	千葉県流山市駒木474	
メディアコミュニケーション学部				
マス・コミュニケーション学科	平成17年6月20日	平成18年4月1日	千葉県流山市駒木474	届出による設置
情報文化学科	平成17年6月20日	平成18年4月1日	千葉県流山市駒木474	届出による設置
こどもコミュニケーション学科	平成25年10月31日	平成26年4月1日	千葉県流山市駒木474	

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備 考
研究所等				
情報教育研究所		平成14年4月1日	千葉県流山市駒木474	
語学教育研究所		平成14年4月1日	千葉県流山市駒木474	
スポーツビジネス研究所		平成16年4月1日	千葉県流山市駒木474	
基礎・教養教育センター		平成21年11月1日	千葉県流山市駒木474	
教職課程センター		平成18年4月1日	千葉県流山市駒木474	
睡眠研究所		平成24年4月1日	千葉県流山市駒木474	
国立公園研究所		平成25年4月17日	千葉県流山市駒木474	
こどもコミュニケーション研究所		平成26年4月1日	千葉県流山市駒木474	平成28.4.1こどもコミュニケーション研究センターより改称
アスリートセンター		平成27年4月1日	千葉県流山市駒木474	

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
- ② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならって記載すること。その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変遷がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- ⑦ 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、下表に記載すること。



開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	開設予定年月日	所 在 地	備 考
なし			

表F-3

学部構成（大学・大学院）

【学部】

社会学部	メディアコミュニケーション学部	〇〇学部
人間心理学科 現代社会学科 経営社会学科	マス・コミュニケーション学科 情報文化学科 こどもコミュニケーション学科	

【大学院】

〇〇研究科	〇〇研究科	〇〇研究科
〇〇専攻（〇士課程）	〇〇専攻（〇士課程）	〇〇専攻（〇士課程）

表F-4

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

学 部	学 科	入 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (a)	在籍学生 総数 (b)	編入学 生 数 (内数)	b/a	在 籍 学 生 数								男女比率 男：女	備 考
								1年次		2年次		3年次		4年次			
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)		
社会学部	人間心理学科	110	0	440	341	0	0.78	98	1	83	2	75	0	85	10	6:4	
	現代社会学科	80	0	320	238	5	0.74	79	1	55	1	47	1	57	13	8:2	
	経営社会学科	120	0	480	493	3	1.03	131	1	133	1	124	3	105	11	8:2	
	人間社会学科																
社会学部計		310	0	1240	1072	8	0.86	308	3	271	4	246	4	247	34	7:3	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	100	0	400	348	3	0.87	99	0	91	0	71	0	87	5	5:5	
	情報文化学科	80	0	320	282	2	0.88	92	2	78	0	72	1	40	4	8:2	
	こどもコミュニケーション学科	60	0	240	112	0	0.47	39	0	41	0	32	0			3:7	※2
メディアコミュニケーション学部計		240	0	960	742	5	0.77	230	2	210	0	175	1	127	9	6:4	
合 計		550	0	2200	1814	13	0.82	538	5	481	4	421	5	374	43	7:3	

※1「社会学部人間社会学科」は、平成26(2014)年度5月教授会にて在籍者1名の除籍が確定し、在籍者が0名となったため、学則変更等廃止手続きを行った。

※2「メディアコミュニケーション学部こどもコミュニケーション学科」は、平成26(2014)年度に開設したため現在1,2,3年次生のみ在籍している。対応する学年に応じた定員割合は〇〇〇〇である。

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間（医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間）の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間又は6年間＋編入学定員）を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。
- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑫ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表F-5

大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数								c/a	d/b	男女比率 男：女	備考
		修士課程	博士課程	修士課程 (a)	博士課程 (b)	修士課程				博士課程							
						一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人	留学生	計(d)				
○○研究科	○○専攻																
○○研究科計																	
○○研究科	○○専攻																
○○研究科計																	
合計																	

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制（医・歯学部、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に（専門職）と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。



表F-6

全学の教員組織（学部等）

学部・学科、その他の組織		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	設置基準上 必要専任 教授数	専任教員1 人当たり の在籍学 生数	兼任 教員数 (b)	兼 任 (非常勤) 教員数 (c)	非常勤 依存率(%) $\frac{c}{a+c} * 100$	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講 師	助教	計(a)								TA	RA	その他	合計	
社会学部	人間心理学科	8	2	1	0	11	0	10	5	39.0	0	29	72.5	0	0	0	0	
	現代社会学科	7	2	3	0	12	0	8	4	20.2	0	29	70.7	0	0	0	0	H24.4.1にライフデザイン学科から現代社会学科に名称変更。
	経営社会学科	10	5	1	0	16	0	10(10)	5(5)	30.5	0	29	64.4	0	0	0	0	
社会学部計		25	9	5	0	39	0	28	14	30.0	0	87	69.0	0	0	0	0	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	12	3	0	0	15	0	10	5	25.4	0	29	65.9	0	0	0	0	
	情報文化学科	7	2	2	0	11	0	8	4	19.4	0	17	60.7	0	0	0	0	
	こどもコミュニケーション学科	7	5	2	0	14	0	8	4	2.7	0	21	60.0	0	0	0	0	
メディアコミュニケーション学部計		26	10	4	0	40	0	26	13	16.3	0	67	62.6	0	0	0	0	
研究所等	情報研究所	0	0	0	0	0	/	/	/	/	14	0	/	0	0	0	0	
	語学教育研究所	0	0	0	0	0	/	/	/	/	8	2	/	0	0	0	0	
	スポーツビジネス研究所	0	0	0	0	0	/	/	/	/	8	0	/	0	0	0	0	
	基礎・教養教育センター	0	0	0	0	0	/	/	/	/	17	24	/	0	0	0	0	
	教職課程センター	0	0	0	0	0	/	/	/	/	13	0	/	0	0	0	0	
	睡眠研究所	0	0	0	0	0	/	/	/	/	4	7	/	0	0	0	0	
	国立公園研究所	0	0	0	0	0	/	/	/	/	3	7	/	0	0	0	0	
	こどもコミュニケーション研究所	0	1	1	0	0	/	/	/	/	3	7	/	0	0	0	0	平成28.4.1こどもコミュニケーション研究センターより改称
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数		/	/	/	/	/	/	23	12	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計		51	20	10	0	79	0	77	39	22.7	70	201	/	0	0	0	0	

## 表F-7

附属校及び併設校、附属機関の概要

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
江戸川女子高等学校	昭和23年4月1日	〒133-8552 東京都江戸川区東小岩5-22-1	木内 英仁
江戸川学園取手高等学校	昭和53年4月1日	〒302-0025 茨城県取手市西1-37-1	竹澤 賢司
江戸川女子中学校	昭和22年5月3日	〒133-8552 東京都江戸川区東小岩5-22-1	木内 英仁
江戸川学園取手中学校	昭和62年4月1日	〒302-0025 茨城県取手市西1-37-1	竹澤 賢司
江戸川大学総合福祉専門学校	昭和56年4月1日	〒270-0198 千葉県流山市駒木474	桑田 知明
江戸川学園取手小学校	平成26年4月1日	〒302-0032 茨城県取手市野々井1567-3	若林 富男

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。
- ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F-8

外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
日本高等教育評価機構	平成20年度(平成20年6月)	機関別	
日本高等教育評価機構	平成26年度(平成26年6月)	機関別	

- ① 認証評価に関わらず、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティー等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。



表2-1

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

		入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
社会学部	人間心理学科	一般入試	募集定員	21	21	25	25	25
			志願者	50	34	39	29	27
			合格者	35	31	36	26	20
			入学者	16	12	15	12	9
		センター入試	募集定員	18	18	20	20	20
			志願者	68	64	58	53	45
			合格者	56	63	57	51	44
			入学者	17	12	6	7	8
		AO入試	募集定員	35	35	35	35	35
			志願者	45	23	28	22	36
			合格者	23	12	22	16	29
			入学者	22	12	21	16	28
		附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	61	48	53	53	47
			合格者	59	48	53	53	47
			入学者	58	48	52	53	47
		公募推薦入試	募集定員	26	26	30	30	30
			志願者	7	4	0	2	3
			合格者	6	4	0	2	3
			入学者	6	4	0	2	3
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	5	6	4	5	4
			合格者	1	2	3	2	2
			入学者	1	1	2	1	2
学科合計	募集定員	100	100	110	110	110		
	志願者	236	179	182	164	162		
	合格者	180	160	171	150	145		
	入学者	120	89	96	91	97		

【学科】

		入試の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
社会学部	現代社会学科	一般入試	募集定員	21	21	16	16	16
			志願者	23	20	19	13	17
			合格者	20	18	18	12	17
			入学者	8	6	7	2	9
		センター入試	募集定員	18	18	13	13	13
			志願者	32	17	24	32	26
			合格者	32	16	24	32	25
			入学者	3	3	3	2	4
		AO入試	募集定員	35	35	30	30	30
			志願者	14	18	28	20	40
			合格者	14	17	28	20	39
			入学者	14	17	27	20	37
		附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	16	21	16	23	25
			合格者	16	21	16	23	25
			入学者	16	21	16	23	25
		公募推薦入試	募集定員	26	26	21	21	21
			志願者	1	3	0	0	2
			合格者	1	3	0	0	2
			入学者	1	3	0	0	2
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	4	3	4	4	3
			合格者	4	2	3	4	1
			入学者	3	1	1	4	1
学科合計	募集定員	100	100	80	80	80		
	志願者	90	82	91	92	113		
	合格者	87	77	89	91	109		
	入学者	45	51	54	51	78		

## 【学科】

		入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
社会学部	経営社会学科	一般入試	募集定員	29	29	29	29	29
			志願者	16	25	13	22	13
			合格者	15	24	10	18	11
			入学者	6	6	2	6	3
		センター入試	募集定員	18	18	18	18	18
			志願者	33	23	23	33	29
			合格者	31	20	22	32	28
			入学者	10	2	5	6	4
		AO入試	募集定員	47	47	47	47	47
			志願者	73	68	70	72	69
			合格者	71	64	64	70	66
			入学者	71	63	64	68	66
		附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	39	33	43	38	43
			合格者	39	33	43	38	43
			入学者	39	33	43	38	43
公募推薦入試	募集定員	26	26	26	26	26		
	志願者	2	5	2	2	1		
	合格者	2	4	2	1	1		
	入学者	2	4	2	1	1		
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0		
	志願者	25	11	24	21	21		
	合格者	22	9	21	18	16		
	入学者	18	8	17	15	13		
学科合計	募集定員	120	120	120	120	120		
	志願者	188	165	175	188	176		
	合格者	180	154	162	177	165		
	入学者	146	116	133	134	130		

## 【学科】

		入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	一般入試	募集定員	29	29	21	21	21
			志願者	36	26	14	32	34
			合格者	34	22	13	29	31
			入学者	11	10	2	17	14
		センター入試	募集定員	28	28	18	18	18
			志願者	72	54	46	60	53
			合格者	70	52	45	60	53
			入学者	10	11	12	11	13
		AO入試	募集定員	47	47	35	35	35
			志願者	35	41	24	30	34
			合格者	34	37	22	30	33
			入学者	34	35	22	30	33
		附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	32	30	31	30	35
			合格者	32	30	31	30	35
			入学者	32	30	31	30	35
		公募推薦入試	募集定員	26	26	26	26	26
			志願者	5	1	1	6	1
			合格者	5	1	1	6	1
			入学者	5	1	1	6	1
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	10	5	4	3	4
			合格者	8	4	3	2	3
			入学者	7	2	3	2	3
学科合計	募集定員	130	130	100	100	100		
	志願者	190	157	120	161	161		
	合格者	183	146	115	157	156		
	入学者	99	89	71	96	99		

## 【学科】

		入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
メディアコミュニケーション学部	情報文化学科	一般入試	募集定員	21	21	16	16	16
			志願者	3	9	5	11	7
			合格者	3	9	5	9	7
			入学者	2	5	0	6	4
		センター入試	募集定員	18	18	13	13	13
			志願者	19	18	9	18	24
			合格者	19	18	9	18	24
			入学者	3	1	0	4	2
		AO入試	募集定員	35	35	30	30	30
			志願者	31	32	50	66	55
			合格者	30	28	49	61	54
			入学者	29	28	49	60	53
		附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	22	16	22	13	18
			合格者	22	16	22	13	18
			入学者	22	16	22	13	18
		公募推薦入試	募集定員	26	26	21	21	21
			志願者	6	1	2	1	0
			合格者	6	1	2	1	0
			入学者	6	1	2	1	0
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	1	2	6	7	14
			合格者	1	2	6	7	13
			入学者	1	2	6	7	13
学科合計	募集定員	100	100	80	80	80		
	志願者	82	78	94	116	118		
	合格者	81	74	93	109	116		
	入学者	63	53	79	91	90		

## 【学科】

		入試の種類		平成26年度	平成27年度	平成28年度
メディアコミュニケーション学部	こどもコミュニケーション学科	一般入試	募集定員	20	20	20
			志願者	12	4	3
			合格者	11	4	2
			入学者	6	2	1
		センター入試	募集定員	10	10	10
			志願者	11	15	7
			合格者	11	12	6
			入学者	4	3	2
		AO入試	募集定員	10	10	10
			志願者	22	35	25
			合格者	18	32	24
			入学者	17	32	24
		附属校推薦	募集定員	0	0	0
			志願者	0	0	0
			合格者	0	0	0
			入学者	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	0	0	0
			志願者	0	4	10
			合格者	0	4	10
			入学者	0	4	10
		公募推薦入試	募集定員	20	20	20
			志願者	8	4	2
			合格者	8	4	2
			入学者	8	4	2
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0
			志願者	0	0	0
			合格者	0	0	0
入学者	0		0	0		
学科合計	募集定員	60	60	60		
	志願者	53	62	47		
	合格者	48	56	44		
	入学者	35	45	39		

## 【学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
社会学部 合計	一般入試	募集定員	71	71	70	70	70
		志願者	89	79	71	64	57
		合格者	70	73	64	56	48
		入学者	30	24	24	20	21
	センター入試	募集定員	54	54	51	51	51
		志願者	133	104	105	118	100
		合格者	119	99	103	115	97
		入学者	30	17	14	15	16
	AO入試	募集定員	117	117	112	112	112
		志願者	132	109	126	114	145
		合格者	108	93	114	106	134
		入学者	107	92	112	104	131
	附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	0	0	0	0	0
		合格者	0	0	0	0	0
		入学者	0	0	0	0	0
	指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	116	102	112	114	115
		合格者	114	102	112	114	115
		入学者	113	102	111	114	115
	公募推薦入試	募集定員	78	78	77	77	77
		志願者	10	12	2	4	6
		合格者	9	11	2	3	6
		入学者	9	11	2	3	6
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	34	20	32	30	28
		合格者	27	13	27	24	19
		入学者	22	10	20	20	16
社会学部合計	募集定員	320	320	310	310	310	
	志願者	514	426	448	444	451	
	合格者	447	391	422	418	419	
	入学者	311	256	283	276	305	

## 【学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
メディアコミュニケーション学部合計	一般入試	募集定員	50	50	57	57	57
		志願者	39	35	31	47	44
		合格者	37	31	29	42	40
		入学者	13	15	8	25	19
	センター入試	募集定員	46	46	41	41	41
		志願者	91	72	66	93	84
		合格者	89	70	65	90	83
		入学者	13	12	16	18	17
	AO入試	募集定員	82	82	75	75	75
		志願者	66	73	96	131	114
		合格者	64	65	89	123	111
		入学者	63	63	88	122	110
	附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	0	0	0	0	0
		合格者	0	0	0	0	0
		入学者	0	0	0	0	0
	指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	54	46	53	47	63
		合格者	54	46	53	47	63
		入学者	54	46	53	47	63
公募推薦入試	募集定員	52	52	67	67	67	
	志願者	11	2	11	11	3	
	合格者	11	2	11	11	3	
	入学者	11	2	11	11	3	
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0	
	志願者	11	7	10	10	18	
	合格者	9	6	9	9	16	
	入学者	8	4	9	9	16	
メディアコミュニケーション学部合計	募集定員	230	230	240	240	240	
	志願者	272	235	267	339	326	
	合格者	264	220	256	322	316	
	入学者	162	142	185	232	228	



## 【全学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
全学部合計	一般入試	募集定員	121	121	127	127	127
		志願者	128	114	102	111	101
		合格者	107	104	93	98	88
		入学者	43	39	32	45	40
	センター入試	募集定員	100	100	92	92	92
		志願者	224	176	171	211	184
		合格者	208	169	168	205	180
		入学者	43	29	30	33	33
	AO入試	募集定員	199	199	187	187	187
		志願者	198	182	222	245	259
		合格者	172	158	203	229	245
		入学者	170	155	200	226	241
	附属校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	0	0	0	0	0
		合格者	0	0	0	0	0
		入学者	0	0	0	0	0
	指定校推薦	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	170	148	165	161	178
		合格者	168	148	165	161	178
		入学者	167	148	164	161	178
公募推薦入試	募集定員	130	130	144	144	144	
	志願者	21	14	13	15	9	
	合格者	20	13	13	14	9	
	入学者	20	13	13	14	9	
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0	
	志願者	45	27	42	40	46	
	合格者	36	19	36	33	35	
	入学者	30	14	29	29	32	
総合計	募集定員	550	550	550	550	550	
	志願者	786	661	715	783	777	
	合格者	711	611	678	740	735	
	入学者	473	398	468	508	533	

- ① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。
- ② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- ③ 編入学生は除くこと。
- ④ 募集定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。
- ⑤ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、入試種類を実情に応じて変更して記載すること。

表2-2

学部、学科別の在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成24年度				平成25年度				平成26年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
	人間社会学科	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
	人間心理学科	438	1	-	-	403	2	-	-	390	3	-	-
	マス・コミュニケーション学科	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	環境デザイン学科	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	ライフデザイン学科	236	21	-	-	217	11	-	-	202	9	-	-
	経営社会学科	490	48	-	-	466	52	-	-	488	56	-	-
社会学部合計		1168	70	0	0	1089	65	0	0	1081	68	0	0
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	479	7	-	-	445	15	-	-	381	15	-	-
	情報文化学科	301	24	-	-	265	12	-	-	252	12	-	-
	こどもコミュニケーション学科	-	-	-	-	-	-	-	-	35	0	-	-
メディアコミュニケーション学部合計		780	31	0	0	710	27	0	0	668	27	0	0

【学部合計】

社会学部合計	1168	70	0	0	1089	65	0	0	1081	68	0	0
メディアコミュニケーション学部合計	780	31	0	0	710	27	0	0	668	27	0	0
総合計	1948	101	0	0	1799	92	0	0	1749	95	0	0

学部	学科	平成27年度				平成28年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
	人間社会学科			-	-			-	-	※1
	人間心理学科	369	4	-	-	341	6	-	-	
	マス・コミュニケーション学科			-	-			-	-	※2
	環境デザイン学科			-	-			-	-	※3
	現代社会学科 (平成24年度より ライフデザイン学 科から改称)	207	10	-	-	238	9	-	-	
	経営社会学科	501	60	-	-	493	53	-	-	
	社会学部合計	1077	74	0	0	1072	68	0	0	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	350	15	-	-	348	9	-	-	
	情報文化学科	267	17	-	-	282	24	-	-	
	こどもコミュニケーション学科	79		-	-	112		-	-	
	メディアコミュニケーション学部合計	696	32	0	0	742	33	0	0	

【学部合計】

社会学部合計	1077	74	0	0	1072	68	0	0
メディアコミュニケーション学部合計	696	32	0	0	742	33	0	0
総合計	1773	106	0	0	1814	101	0	0

※1「社会学部人間社会学科」は、平成26(2014)年度5月教授会にて在籍者1名の除籍が確定し、在籍者が0名となったため、学則変更等廃止手続きを行った。

※2「社会学部マス・コミュニケーション学科」は、平成24(2012)年度3月に在籍者1名が卒業し、在籍者が0名となったため、学則変更等廃止手続きを行った。

※3「社会学部環境デザイン学科」は、平成25(2013)年度10月教授会にて在籍者が1名の退学が確定し、在籍者が0名となったため、学則変更等廃止手続きを行った。

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	平成24年度 入学者数					平成25年度 入学者数					平成26年度 入学者数				
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他
○ ○ 研究科	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
○○研究科計																
○ ○ 研究科	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
○○研究科計																
合計																

博士課程

研究科	専攻	平成24年度 入学者数					平成25年度 入学者数					平成26年度 入学者数				
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	その他
○○ 研究科	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
○○研究科計																
○○ 研究科	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
	○○学専攻															
○○研究科計																
合計																

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
- ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-4

学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）

学部	学科	平成25年度					平成26年度					平成27年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
社会学部計	人間心理学科	5	11	6	5	27	10	5	9	9	33	7	7	3	4	21
	環境デザイン学科	-	-	-	1	1										
	現代社会学科 (平成24年度よりライフデザイン学科から改称)	4	3	3	4	14	4	1	2	3	10	0	5	0	2	70
	経営社会学科	8	5	3	13	29	11	12	4	5	32	4	11	2	8	25
社会学部計		17	19	12	23	71	25	18	15	17	75	11	23	5	14	53
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	1	4	4	5	14	1	9	4	3	17	8	3	2	3	16
	情報文化学科	6	6	4	4	20	5	4	3	4	16	6	5	3	3	17
	こどもコミュニケーション学科	-	-	-	-	-						4	1			5
メディアコミュニケーション学部計		7	10	8	9	34	6	13	7	7	33	18	9	5	6	38
合 計		24	29	20	32	105	31	31	22	24	108	29	32	10	20	91

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

表2-5

## 授業科目の概要

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	基礎ゼミナール	1・2・3・4	2			33	13	6	
			Reading & Speaking I	1・2・3・4		2		1			
			Reading & Speaking II	1・2・3・4		2		1			
			Listening & Writing I	1・2・3・4		2		3			
			Listening & Writing II	1・2・3・4		2		3			
			ニュージーランド研修英語	1・2・3・4		2		1			
			韓国語I	1・2・3・4		2					
			韓国語II	1・2・3・4		2					
			中国語I	1・2・3・4		2					
			中国語II	1・2・3・4		2					
			フランス語I	1・2・3・4		2				1	
			フランス語II	1・2・3・4		2				1	
			日本語I	1・2・3・4		2					
			日本語II	1・2・3・4		2					
			日本語III	1・2・3・4		2					
			日本語IV	1・2・3・4		2					
			日本語V	1・2・3・4		2					
			日本語VI	1・2・3・4		2					
			日本事情I	1・2・3・4		2					
			日本事情II	1・2・3・4		2					
			情報リテラシー	1・2・3・4	2			2	2		
			情報社会とメディア	1・2・3・4		2		2			
			情報技能演習I	1・2・3・4		2			2		
			情報技能演習II	1・2・3・4		2			2		
			法学概論	1・2・3・4		2					
			経済学概論	1・2・3・4		2		1			

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
		政治学概論	1・2・3・4		2						
		人文地理学概論	1・2・3・4		2						※1
		自然地理学概論	1・2・3・4		2						※1
		哲学概論	1・2・3・4		2		1				
		日本史学概論	1・2・3・4		2		1				※1
		外国史学概論	1・2・3・4		2						※1
		社会学概論I	1・2・3・4		2		1				
		社会学概論II	1・2・3・4		2		1				
		自然科学概論	1・2・3・4		2						
		数学概論	1・2・3・4		2		1				
		生物学概論	1・2・3・4		2						
		日本国憲法	1・2・3・4		2						
		日本経済論	1・2・3・4		2						
		日本政治論	1・2・3・4		2		1				こどもコミュニケーション学科のみ履修可
		国際社会と日本	1・2・3・4		2						
		科学と社会	1・2・3・4		2						
		データ分析I	2・3・4		2						※1
		データ分析II	2・3・4		2						開講せず、※1
		データ分析III	2・3・4		2						※1
		社会調査法I	1・2・3・4		2						※1
		社会調査法II	1・2・3・4		2						※1
		社会調査演習	2・3・4		4		1				
		文化人類学概論	1・2・3・4		2		1				
		異文化コミュニケーション	2・3・4		2		1				こどもコミュニケーション学科のみ1年次開講
		多文化理解	1・2・3・4		2		1				※1
		ヨーロッパの文化	1・2・3・4		2						
		アメリカの文化	1・2・3・4		2						
		アジア・オセアニアの文化	1・2・3・4		2		1				
ニュージーランド研修I	1・2・3・4		6		6				こどもコミュニケーション学科は海外事情体験A		

授業科目の概

全学部学科共通科

教養科目



要	目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		ニュージーランド研修II	2・3・4		6		6				※1
		ニュージーランドスカラーシップ	1・2・3・4			6	2				
		健康・スポーツ科学	1・2・3・4		2		1	1			こどもコミュニケーション学科は必修
		健康・スポーツ科学演習	1・2・3・4		4		1	2	1		※1
		地域ボランティアプログラムA	1・2・3・4		2		1				こどもコミュニケーション学科は必修
		地域ボランティアプログラムB	2・3・4		2		1				
		地域ボランティアプログラムC	3・4		2		1				
		文学総合基礎演習I	2・3・4		2		1				※1
		文学総合基礎演習II	2・3・4		2		1				※1
		歴史総合基礎演習I	2・3・4		2		1				※1
		歴史総合基礎演習II	2・3・4		2		1				※1
		人間学総合基礎演習I	1・2・3・4		2			1			※1
		人間学総合基礎演習II	1・2・3・4		2			1			※1
		ことばと表現(書きことば)	1・2・3・4	2			4				こどもコミュニケーション学科は選択
		ことばと表現(話しことば)	1・2・3・4	2			4				こどもコミュニケーション学科は選択
		国語表現I	1・2・3・4		2		1				
		国語表現II	1・2・3・4		2		1				
		キャリアデザイン・基礎	1・2・3・4		4		1				
		キャリアデザイン・応用	2・3・4		2		1				
		キャリアデザイン・総合I	3・4		2		1				
		キャリアデザイン・総合II	3・4		2		1				
		キャリア英語基礎	1・2・3・4		2		1				※1
		キャリア英語I	1・2・3・4		2		1				※1
		キャリア英語II	2・3・4		2		1				※1
		キャリア英語III	2・3・4		2		1				※1
		キャリア英語IV	3・4		2						開講せず、※1
		インターンシップ	3・4		2		2				
		教師論	1・2・3・4		2		1				※1
		教育制度論	1・2・3・4		2		1				※1

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	教育心理学	1・2・3・4		2		1				※1
			教育課程論	2・3・4		2			1			※1
			教育方法学	2・3・4		2		1				※1
			社会科・公民科教育法I	3・4			2	1				※1
			社会科・公民科教育法II	3・4			2	1				※1
			社会科教育法I	2・3・4			2	1				※1
			社会科教育法II	2・3・4			2	1				※1
			英語科教育法I	2・3・4			2	1				※1
			英語科教育法II	2・3・4			2	1				※1
			英語科教育法III	3・4			2	1				※1
			英語科教育法IV	3・4			2	1				※1
			情報科教育法I	3・4			2	1				※1
			情報科教育法II	3・4			2	1				※1
			国語科教育法I	2・3・4			2					※1
			国語科教育法II	2・3・4			2					※1
			国語科教育法III	3・4			2					※1
			国語科教育法IV	3・4			2					※1
			道德教育の研究	2・3・4			2					※1
			特別活動論	3・4			2					※1
			生徒指導論	2・3・4			2	1				※1
			教育相談	3・4		2		1				※1
			進路指導論	3・4			2	1				※1
			ボランティア論	3・4		2		1				※1
			教職基礎演習	2・3・4			2	1				※1
			教職総合演習	3・4			2	1				※1
			教職実践演習(中・高)	4			2	4				※1
			古典文学鑑賞	1・2・3・4		2		1				隔年開講、※1
			現代文学鑑賞	1・2・3・4		2		1				※1

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	日本文学史	1・2・3・4		2		1				※1
			文学総合演習	2・3・4		2		1				※1
			古典文学講読	2・3・4		2						開講せず、隔年開講、※1
			漢文	1・2・3・4			2	1				※1
			書道	1・2・3・4			2					※1
			教育実習(事前・事後指導)	4			1	2				※1
			教育実習I	4			2	2				※1
			教育実習II	4			2	2				※1
			教育学概論	1・2・3・4		2		1				※1
			博物館経営論	1・2・3・4			2					※1
			博物館資料論	1・2・3・4			2			1		2014年度生以前は2年次科目、※1
			博物館資料保存論	1・2・3・4			2			1		※1
			博物館展示論	1・2・3・4			2					※1
			博物館情報・メディア論	1・2・3・4			2	1				※1
			博物館教育論	1・2・3・4			2	1				※1
			博物館学実習I	2・3・4			2	1				※1
			博物館学実習II	3・4			2	1				※1
			博物館概論	1・2・3・4		2		1				※1
			視聴覚教育メディア論	1・2・3・4		2		1				※1
			生涯学習論I	1・2・3・4		2		1				※1
			生涯学習論II	1・2・3・4		2		1				※1
			現代の社会変化と社会教育	2・3・4		2				1		※1
			現代社会の福祉	1・2・3・4		2						こどもコミュニケーション学科のみ履修可
			社会教育行政及び施設	1・2・3・4		2		1				※1
			青少年・婦人問題と社会教育	1・2・3・4		2						開講せず、※1
			社会教育計画I	2・3・4			2	1				※1
			社会教育計画II	2・3・4			2	1				※1
			社会教育課題研究	1・2・3・4			2					開講せず、※1
社会教育演習	2・3・4			2			1		※1			

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		社会教育実習I	2・3・4			2	1				※1
		社会教育実習II	3・4			2	1				※1

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
心理学概論	1・2・3・4	4			1				
人間関係の心理学	1・2・3・4		2						
児童心理学	1・2・3・4		4		1				
法と心理	3・4		2						
心理学史	1・2・3・4		2						
メディアと心理	2・3・4		2						開講せず
心理学研究法	2・3・4	4					1		
心理統計学	1・2・3・4	4							
心理統計分析	2・3・4		4						
社会心理学	2・3・4	4			1				
臨床心理学	2・3・4	4				1			
犯罪心理学	3・4		2						
生理心理学	1・2・3・4		2						
色彩心理学	2・3・4		2						開講せず
学習心理学	2・3・4		2						
健康心理学	3・4		4						開講せず
家族心理学	3・4		2						開講せず
パーソナリティの心理学	2・3・4		2						
老人・障害者の心理学	3・4		2						
発達心理学	2・3・4		4		1				
睡眠の心理学I	3・4		2		1				
睡眠の心理学II	3・4		2			1			
青年期の心理とメンタルヘルス	1・2・3・4		2		1				
心理アセスメント	2・3・4		2		1				
認知心理学	2・3・4		4		1	1			
産業組織心理学	3・4		2						
スポーツ心理学I	2・3・4		2			1			
カウンセリング概論	2・3・4		2		1				
健康カウンセリング概論	3・4		2			1			

授業科目の概要

社会学部

人間心理学科

基礎・専門科目

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
心理療法	3・4		2		1				
精神保健	1・2・3・4		2						
精神医学	2・3・4		2						
心身医学	2・3・4		2						
哲学	3・4		2		1				
論理学	3・4		2		1				
宗教学I	1・2・3・4		2		1				
宗教学II	1・2・3・4		2		1				
科学史	1・2・3・4		2						
身体文化学I	3・4		2		1				
身体文化学II	3・4		2						
比較行動学	2・3・4		2						
身体の芸術	2・3・4		2		1				
伝統行事と社会	2・3・4		2						開講せず
日本文化概論I	1・2・3・4		2		1				
日本文化概論II	1・2・3・4		2		1				
身体の現象学演習	2・3・4		2		1				
知覚心理学	1・2・3・4		2			1			
人間心理学基礎	1・2・3・4	2			7	2	1		
人間心理学実験演習	2・3・4	4			4	2	1		
人間心理学実験実習	2・3・4	2			4	2	1		
健康心理アセスメント	2・3・4		2		1				
人間心理学特殊講義	2・3・4		2		7	2	1		
精神生理学	2・3・4		2		1	1			
カウンセリング演習	3・4		2		2	1			
社会心理学調査演習	3・4		4		1		1		
実験社会心理学	2・3・4		2						開講せず
心理学英語I	3・4		2		1				
心理学英語II	3・4		2		1				

人間心理学科

基礎・専門科目

授業科目の

社会学

概要	部	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
現代社会学科	基礎・専門科目	専門ゼミナールI	3・4	4			8	2	1		
		専門ゼミナールII	4	4			8	1	1		
		卒業研究	4	4			8	1	1		
		現代社会論	1・2・3・4	2			7	2	3		
		ライフデザインと社会保障	1・2・3・4		2						2016年度生より廃止、開講せず
		文化人類学原論	1・2・3・4		2		1				
		福祉・医療人類学	2・3・4		2						開講せず
		生き方の人類学	2・3・4		2						
		子どもと子育ての人類学	2・3・4		2						
		家族と女性の人類学	2・3・4		2						
		観光人類学	2・3・4		2		1				
		イベントの人類学	2・3・4		2		1				
		貧困と開発の人類学	2・3・4		2						2016年度生より3年次科目
		ファッションの人類学	1・2・3・4		2						2016年度生よりファッション論→ファッションの人類学
		音楽人類学	1・2・3・4		2						
		スポーツ人類学	1・2・3・4		2						
		民俗学	1・2・3・4		2		1				
		生活文化論	2・3・4		2						2015年度生より廃止、開講せず
		民俗宗教論	2・3・4		2						
		神話・伝説研究	2・3・4		2						
		地域研究	2・3・4		2						
		フィールドワーク論	1・2・3・4		2		1				
		ライフヒストリー論	2・3・4		2						
		レジャー社会学	1・2・3・4		2		1				
		レジャー産業論	1・2・3・4		2		1				
		レジャー・カウンセリング	2・3・4		2		1				
ホスピタリティ論	1・2・3・4		2								
旅行企画論	2・3・4		2								
観光概論	1・2・3・4		2				1				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考				
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教					
授 業 科 目 の 概 要	社 会 学 部	現 代 社 会 学 科	基 礎 ・ 専 門 科 目	観光ビジネス論	1・2・3・4		2								
				観光関連法	2・3・4		2								
				観光地理学	2・3・4		2		1						
				観光心理学	1・2・3・4		2								
				鉄道・交通論	2・3・4		2								
				コミュニティ論	1・2・3・4		2		1						
				市役所と住民	1・2・3・4		2		1						
				地域福祉論	2・3・4		2		1						
				地域活性化論	2・3・4		2		1						
				観光まちづくり論	1・2・3・4		2		1						
				地域経営論	1・2・3・4		2		1						
				ローカルデザインI	2・3・4		2		1						
				ローカルデザインII	2・3・4		2		1						
				都市デザイン論	2・3・4		2					1			
				文化遺産論	1・2・3・4		2					1			
				都市アメニティ論	1・2・3・4		2				1				
				NPO・ナショナルトラスト論	2・3・4		2				1				
				高齢社会論	2・3・4		2								
				環境概論	1・2・3・4		2					1			
				環境社会学概論	1・2・3・4		2								開講せず
				環境コミュニケーション	1・2・3・4		2				1				
				環境と教育	1・2・3・4		2					1			
				基礎生態学	1・2・3・4		2								
				里地里海保全論	2・3・4		2								
				自然遺産論	1・2・3・4		2		1						
				国立公園論	2・3・4		2		1						
水辺環境の保全	1・2・3・4		2												
東アジアの自然と文化	1・2・3・4		2		1										
緑地と造園	2・3・4		2					1							



授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	社会学部 現代社会学科 基礎・専門科目	ふるさと環境共生学	2・3・4		2							
		くらしの環境学	2・3・4		2						開講せず	
		インタープリテーション論	2・3・4		2							
		環境と心理	2・3・4		2							
		環境の政治学	2・3・4		2		1					
		流山環境まちづくり	2・3・4		2							開講せず
		環境と経済	3・4		2							
		クリエイティブツーリズム論	2・3・4		2			1				
		環境と倫理	3・4		2			1				
		考古学I	3・4		2							
		考古学II	3・4		2							
		博物館と地域社会	3・4		2							開講せず
		博物館教育普及論	3・4		2							開講せず
		グローバルツーリズム論	3・4		2			1				
		人間環境学	3・4		2							開講せず
		みちのく観光学	2・3・4		2			1				
		インタープリテーション上級	2・3・4		2							2015年度生より廃止
		近代化遺産論	2・3・4		2				1			
		琉球環境学	1・2・3・4		2							2016年度生より廃止
		世界遺産論	1・2・3・4		2				1			
		文化財概論	1・2・3・4		2				1			
		歴史景観の保全	1・2・3・4		2				1			
		アートマネジメント論	1・2・3・4		2				1			
		妖怪と怪異の民俗学	1・2・3・4		2							2015年度生より新設
		文化財特論	2・3・4		2				1			2015年度生より新設
		文化財演習I	2・3・4		2							2016年度生より新設
文化財演習II	2・3・4		2							2016年度生より新設		
スポーツマネジメント論I	1・2・3・4		2			1				2015年度生より新設、2016年度生よりスポーツマネジメント論		
スポーツマネジメント論II	1・2・3・4		2							2015年度生より新設、2016年度生より廃止、開講せず		

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教					
授業科目の概要	社会学部	現代社会学科	基礎・専門科目	スポーツマーケティング論I	3・4		2		1				2015年度生より新設、2016年度生よりスポーツマーケティング論	
				スポーツマーケティング論II	3・4		2		1				2015年度生より新設、2016年度生より廃止	
				美術工芸研究I	2・3・4		2							2016年度生より新設、開講せず
				美術工芸研究II	2・3・4		2							2016年度生より新設、開講せず
				環境リーディング	1・2・3・4		2		1		1			2016年度生より新設
				環境ライティング	1・2・3・4		2		1		1			2016年度生より新設
				スポーツ文化論	2・3・4		2							2016年度生より新設、開講せず
				総合旅行講座I	1・2・3・4			2	1	1	1			2016年度生より新設
				総合旅行講座II	1・2・3・4			2	1	1	1			2016年度生より新設
				現代社会基礎	1・2・3・4	2			6	1	2			
				現代社会演習	2・3・4	4			6	2	3			
				現代社会実習	2・3・4	2			6	2	3			
				現代社会・フィールド研修	1・2・3・4		2		6	2	2			
				現代社会専門研修	2・3・4		2				1			
				海外専門研修	2・3・4		4		1					
		専門ゼミナール	3・4	4			5	2	3					
		卒業研究	4	4			7	2	2					
		企業経済論I	2・3・4		2		1							
		企業経済論II	2・3・4		2		1							
		経営学総論I	1・2・3・4		2			1						
		経営学総論II	1・2・3・4		2			1						
		戦略的経営論I	2・3・4		2		1							
		戦略的経営論II	2・3・4		2		1							
		人的資源管理論I	3・4		2		1							
		人的資源管理論II	3・4		2		1							
		組織行動論I	2・3・4		2		1							
		組織行動論II	2・3・4		2		1							
		企業診断論I	3・4		2		1							
		企業診断論II	3・4		2		1							
		イノベーション・マネジメントI	3・4		2		1							

経

基礎

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
営 社 会 学 科	専 門 科 目	イノベーション・マネジメントII	3・4		2		1				
		国際ビジネス論I	1・2・3・4		2		1				
		国際ビジネス論II	1・2・3・4		2		1				
		比較企業経営論I	3・4		2		1				
		比較企業経営論II	3・4		2		1				
		ミクロ経済学	1・2・3・4		2		1				
		マクロ経済学	1・2・3・4		2		1				
		フードビジネス論I	2・3・4		2		1				
		フードビジネス論II	2・3・4		2		1				
		生活産業論I	2・3・4		2		1				
		生活産業論II	2・3・4		2		1				
		サービス産業論I	1・2・3・4		2						
		サービス産業論II	1・2・3・4		2						
		初級簿記(3級商業簿記)I	1・2・3・4		2						
		初級簿記(3級商業簿記)II	1・2・3・4		2						
		中級簿記(2級商業簿記)I	2・3・4		2						
		中級簿記(2級商業簿記)II	2・3・4		2						
		ファッションビジネス入門I	1・2・3・4		2		1				
		ファッションビジネス入門II	1・2・3・4		2		1				
		ファッションマーケティング論	2・3・4		2		1				
		ファッションマネジメント論	2・3・4		2		1				
		キレイスタイル論	2・3・4		2						
		ビューティービジネス論	3・4		2						
		流行情報論I	2・3・4		2						
		流行情報論II	2・3・4		2						
		海外経営研修	2・3・4		2		1				
		海外経営研修事前研修	2・3・4		2						開講せず
		会計基礎I	1・2・3・4		2						
		会計基礎II	1・2・3・4		2						

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	社会学部	経営社会学科	基礎・専門科目	原価計算(2級工業簿記)I	2・3・4		2			1			
				原価計算(2級工業簿記)II	2・3・4		2			1			
				ビジネス会計I	1・2・3・4		2			1			
				ビジネス会計II	1・2・3・4		2			1			
				独立開業論I	2・3・4		2						
				独立開業論II	2・3・4		2						
				金融基礎I	1・2・3・4		2						
				金融基礎II	1・2・3・4		2						
				株式・証券投資論	2・3・4		2			1			
				コーポレートファイナンスI	3・4		2						
				コーポレートファイナンスII	3・4		2						
				企業と法I	2・3・4		2						
				企業と法II	2・3・4		2						
				サービスマーケティング論I	3・4		2		1				
				サービスマーケティング論II	3・4		2		1				
				経営統計学I	2・3・4		2						開講せず
				経営統計学II	2・3・4		2						開講せず
				スポーツ経済学I	1・2・3・4		2		1				
				スポーツ経済学II	1・2・3・4		2		1				
				スポーツビジネス論I	2・3・4		2						開講せず
				スポーツビジネス論II	2・3・4		2						開講せず
				スポーツマーケティング論I	3・4		2		1				
				スポーツマーケティング論II	3・4		2		1				
				スポーツ社会学I	1・2・3・4		2		1				
				スポーツ社会学II	1・2・3・4		2		1				
				スポーツ教育学I	1・2・3・4		2						
				スポーツ教育学II	1・2・3・4		2						
				地域スポーツ論I	2・3・4		2			1			
地域スポーツ論II	2・3・4		2			1							
サッカーと地域経済	2・3・4		2						開講せず				

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		スポーツ指導者論I	2・3・4		2		1			
		スポーツ指導者論II	2・3・4		2		1			
		スポーツ心理学I	2・3・4		2			1		
		スポーツ心理学II	2・3・4		2			1		
		スポーツ施設の運営・管理	3・4		2					
		スポーツ用品・用具流通論I	2・3・4		2					
		スポーツ用品・用具流通論II	2・3・4		2					
		スポーツビジネスコーチング論	3・4		2			1		
		日本スポーツ近代史	3・4		2			1		
		国際スポーツ情勢論I	2・3・4		2					開講せず
		国際スポーツ情勢論II	2・3・4		2					開講せず
		スポーツマネジメント論I	1・2・3・4		2		1			2016年度生よりスポーツマーケティング論
		スポーツマネジメント論II	1・2・3・4		2					2016年度生より廃止
		エネルギー資源論I	1・2・3・4		2					
		エネルギー資源論II	1・2・3・4		2					
		産業社会学I	3・4		2					2016年度より開講
		産業社会学II	3・4		2					2016年度より開講
		音楽ビジネス概論I	1・2・3・4		2			1		
		音楽ビジネス概論II	1・2・3・4		2			1		
		音楽プロデュース論I	2・3・4		2			1		
		音楽プロデュース論II	2・3・4		2			1		
		音楽ビジネス特講I	2・3・4		2					
		音楽ビジネス特講II	3・4		2					開講せず
		スポーツコーチ学I	2・3・4		2				1	
		スポーツコーチ学II	2・3・4		2				1	
		スポーツ興行論I	2・3・4		2		1			2015年度生より新設
		スポーツ興行論II	2・3・4		2		1			2015年度生より新設
		アスレティックトレーニング論I	1・2・3・4		2					
		アスレティックトレーニング論II	1・2・3・4		2					
		経営社会基礎	1・2・3・4	2			7	5	1	

授業科目の概要

社会学部

経営社会学科

基礎・専門科目

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教				
授 業 科 目 の 概 要			経営社会演習	2・3・4	4			9	5	1					
			経営社会実習	2・3・4	2			9	5	1					
			専門ゼミナール	3・4	4			8	5	1					
			卒業研究	4	4			11	5	1					
	メ デ ィ ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	マ ス ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	基 礎 ・ 専 門 科 目	メディアコミュニケーション論I	1・2・3・4	2					1				
				メディアコミュニケーション論II	1・2・3・4	2					1				
				メディア産業論I	2・3・4		2		1						
				メディア産業論II	2・3・4		2		1						
				メディアリテラシー論I	1・2・3・4		2		1						
				メディアリテラシー論II	1・2・3・4		2		1						
				企画プレゼンテーション論	3・4		2				1				
				企業文化論	3・4		2				1				
				新語・流行語の社会学I	2・3・4		2								開講せず
				新語・流行語の社会学II	2・3・4		2								開講せず
				スポーツジャーナリズム論I	3・4		2								
				スポーツジャーナリズム論II	3・4		2								
				マーケティング論I	2・3・4		2								
				マーケティング論II	2・3・4		2								
				マス・コミュニケーション史I	2・3・4	2							1		
				マス・コミュニケーション史II	2・3・4	2							1		
				マス・コミュニケーション論I	1・2・3・4	2			1						
				マス・コミュニケーション論II	1・2・3・4	2			1						
				映画映像論I	3・4		2								
				映画映像論II	3・4		2								
	広告論I	2・3・4		2		1									
	広告論II	2・3・4		2		1									
	広報論I	2・3・4		2				1							
広報論II	2・3・4		2				1								
国際報道論I	2・3・4		2		1										
国際報道論II	2・3・4		2		1										

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
				時事問題I	3・4		2						
				時事問題II	3・4		2						
				出版論I	2・3・4		2		1				
				出版論II	2・3・4		2		1				
				新聞論I	2・3・4		2		1				
				新聞論II	2・3・4		2		1				
				放送論I	2・3・4		2						
				放送論II	2・3・4		2						
				報道写真論I	3・4		2						
				報道写真論II	3・4		2						
				スポーツ・ライター、キャスター論I	3・4		2						
				スポーツ・ライター、キャスター論II	3・4		2						
				音楽産業論I	2・3・4		2						
				音楽産業論II	2・3・4		2						
				エンタテインメント論I	1・2・3・4		2			1			
				エンタテインメント論II	1・2・3・4		2		1				
				アニメ・漫画クリエイター論I	2・3・4		2						
				アニメ・漫画クリエイター論II	2・3・4		2						
				現代マンガ文化論I	3・4		2						
				現代マンガ文化論II	3・4		2						
				ポピュラーカルチャー論I	2・3・4		2			1			
				ポピュラーカルチャー論II	2・3・4		2						
				バラエティ・情報番組論I	2・3・4		2		1				
				バラエティ・情報番組論II	2・3・4		2		1				
				スマートメディア論I	2・3・4		2		1				
				スマートメディア論II	2・3・4		2		1				
				報道・ドキュメンタリー論I	2・3・4		2		1				
				報道・ドキュメンタリー論II	2・3・4		2		1				
				お笑い論	2・3・4		2			1			
				アイドル論	2・3・4		2			1			

授業科目

メディア

マス・コミュニケーション

基礎・専門

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
の 概 要	ケ ー シ ョ ン 学 部	シ ョ ン 学 科	科 目	取材学	2・3・4		2		1					
				文章論	2・3・4		2		1					
				アナウンス論	1・2・3・4		2							2016年度生より新設
				リポーター論	1・2・3・4		2							2016年度生より新設
				ことばと表現(書きことば)	1・2・3・4	2			1					
				ことばと表現(話しことば)	1・2・3・4	2			1					
				国語学概論	1・2・3・4		2							
				国語表現I	1・2・3・4		2		1					
				国語表現II	1・2・3・4		2		1					
				古典文学鑑賞	1・2・3・4		2		1					
				現代文学鑑賞	1・2・3・4		2		1					
				日本文学史	1・2・3・4		2		1					
				文学総合演習	2・3・4		2		1					
				古典文学講読	2・3・4		2							開講せず
				マス・コミュニケーション基礎	1・2・3・4	2			5	2	1			
				マス・コミュニケーション演習I	2・3・4	4			10	2	1			
				マス・コミュニケーション演習II	3・4		4		10	2	1			
				マス・コミュニケーション実習I	2・3・4	2			10	2	1			
				マス・コミュニケーション実習II	3・4		2		10	2	1			
				マスコミ総合科目I	2・3・4	2			5					
				マスコミ総合科目II	2・3・4	2			5					
				マスコミ総合科目III	3・4		2		9	2	1			
				マスコミ総合科目IV	3・4		2		9	2	1			
				テレビ番組制作基礎I	1・2・3・4		2		1					
				テレビ番組制作基礎II	1・2・3・4		2		1					
				マンガ制作特別実習I	2・3・4		2							
マンガ制作特別実習II	2・3・4		2											
専門ゼミナール	3・4	4			9	2	1							
卒業研究	4	4			9	2	1							



授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	メディアコミュニケーション学部 情報文化学科 基礎・専門科目	プレゼンテーション論	1・2・3・4		2						
		情報社会と経済	1・2・3・4		2						
		情報社会と法	1・2・3・4		2		1				
		情報社会と英語コミュニケーション	1・2・3・4		2		1				
		表象文化論	1・2・3・4		2						開講せず
		情報コミュニケーション論	2・3・4		2						
		情報サイエンス	3・4		2		1				
		マルチメディア論	1・2・3・4		2		2				
		情報社会と職業	2・3・4		2		1				
		比較文化論	2・3・4		2		1				
		ビジュアル・コミュニケーション	2・3・4		2						
		英語学概論	1・2・3・4		2				1		
		英語音声学	1・2・3・4		2				1		
		英文学史	1・2・3・4		2		1				
		米文学史	1・2・3・4		2						
		Reading I	2・3・4		2				1		
		Reading II	2・3・4		2				1		
		Reading III	3・4		2				1		
		Reading IV	3・4		2						開講せず
		英語表現基礎	1・2・3・4		2				1		
		英語表現I	2・3・4		2				1		
		英語表現II	2・3・4		2						
		英語表現III	3・4		2						
		英語プレゼンテーション演習I	1・2・3・4		2		1				
		英語プレゼンテーション演習II	2・3・4		2		1				
		英語プレゼンテーション演習III	3・4		2		1				
		English Communication I	2・3・4		2		1				
		English Communication II	2・3・4		2		1				
English Communication III	3・4		2		1						
English Communication IV	3・4		2		1						



授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	情報文化学科	基礎・専門科目	情報文化特講I	1・2・3・4		2					開講せず	
			情報文化特講II	2・3・4		2						
			情報文化特講III	3・4		2						
			情報文化特講IV	1・2・3・4		2						開講せず
			プログラミング入門	1・2・3・4		2			1			
			情報処理基礎	1・2・3・4	2			2				
			情報文化基礎	1・2・3・4	2			6	2	2		
			情報社会と文化	2・3・4	2			1				
			ロジカルシンキング	1・2・3・4		2		1				
			情報文化キャリア総合	3・4	2			1				
			文書処理演習	1・2・3・4		2		1		1		
			情報文化演習	2・3・4	4			6	2	2		
			情報文化実習	2・3・4	2			6	2	2		
			表計算演習	2・3・4		2						
			プレゼンテーション演習	2・3・4		2		1				
			情報文化キャリア論I	2・3・4		2		1				
			情報文化キャリア論II	2・3・4		2			1			
			情報処理応用I	3・4		2				1		
			情報処理応用II	3・4		2				1		
			情報文化キャリア演習I	3・4		2		1				
	情報文化キャリア演習II	3・4		2		1						
	専門ゼミナール	3・4	4			6	2	2				
	卒業研究	4	4			7	2					
	こども			メディア活用論I	1・2・3・4	2			1			
				メディア活用論II	1・2・3・4		2		1			
				こども教材開発論	3・4		2		1			
				こども教材開発演習	3・4		2			1		
				こども情報測定評価論	3・4	2			1			
こども放送番組論				3・4		2		1				



授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	コミュニケーション学部	コミュニケーション学科 基礎・専門科目	社会的養護	1・2・3・4		2						
			保育者論	1・2・3・4	2				1			
			保育の心理学	1・2・3・4	2						1	
			幼児理解	1・2・3・4	2				1	1		
			こどもの保健A	2・3・4		4						
			こどもの保健B	3・4		2						
			こどもの食と栄養	3・4		2						
			家庭支援論	3・4		2		1				
			保育課程論	2・3・4	2				1			
			保育内容総論	2・3・4	2				1			
			健康	2・3・4	2				1			
			人間関係	2・3・4	2				1			
			環境	2・3・4	2				1			
			言葉	2・3・4	2			1				
			表現(音楽)	2・3・4	2							
			表現(制作)	2・3・4	2							
			国語	2・3・4		2		1				
			算数	2・3・4		2		1				
			生活	2・3・4		2		1				
			体育	2・3・4		2			1			
			乳児保育	3・4		2			1			
			障害児保育	3・4		2		1				
			社会的養護内容	3・4		2						
			保育相談支援	3・4	2							
			教育方法学(初等)	2・3・4	2			1				
			身体表現の技術	2・3・4		2			1			
			声楽表現の技術A	1・2・3・4	2							
声楽表現の技術B	2・3・4		2									
器楽表現の技術A	1・2・3・4	2										

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	メ デ ィ ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	こ ど も コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	基 礎 ・ 専 門 科 目	器楽表現の技術B	2・3・4		2						
				造形表現の技術A	1・2・3・4	2							
				造形表現の技術B	2・3・4		2						
				絵画表現の技術A	1・2・3・4	2							
				絵画表現の技術B	2・3・4		2						
				言語表現の技術	2・3・4		2		1				
				総合表現演習I(演劇)	2・3・4		2		1				
				総合表現演習II(オペレッタ)	3・4		2						
				保育実習I	3・4		4			1	1		
				保育実習指導I	3・4		2			1	1		
				保育実習II	3・4		2			1	1		
				保育実習指導II	3・4		2			1	1		
				保育実習III	4		2						2017年度より開講
				保育実習指導III	4		2						2017年度より開講
				教育実習(幼稚園)	4		4						2017年度より開講
				教育実習事前・事後指導(幼稚園)	4		2						2017年度より開講
				教育・保育実践演習	4	2							2017年度より開講
				こどもコミュニケーション基礎	1・2・3・4	2			3	4	2		
				こどもコミュニケーション演習(野外指導)	2・3・4	2			4	2	1		
				こどもコミュニケーション実習(野外指導)	3・4	2							
専門ゼミナール	3・4	4											
卒業研究	4	4							2017年度より開講				

※1 こどもコミュニケーション学科のみ履修不可

- ① 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度担当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ② 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合（同一の授業科目について、複数の教員が分担するオムニバス方式による場合や複数教員が共同で担当する場合等）には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ③ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、複数の学科にまたがる科目について記載する欄を作成すること。
- ④ 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	

- ⑤ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑥ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑦ 完成年度を経ていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑧ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。  
大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-5

授業科目の概要(旧カリ：～2013年度生)

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	基礎ゼミナール	1・2・3・4	2			33	10	4		
			英語I	1・2・3・4		2		3				
			英語II	1・2・3・4		2		3				
			英会話I	1・2・3・4		2						
			英会話II	1・2・3・4		2						
			ビジネス英会話入門I	2・3・4		2						開講せず
			ビジネス英会話入門II	2・3・4		2						開講せず
			ニュージーランド研修英語	1・2・3・4		2		1				2013年度より新設
			韓国語I	1・2・3・4		2						
			韓国語II	1・2・3・4		2						
			中国語I	1・2・3・4		2						
			中国語II	1・2・3・4		2						
			フランス語I	1・2・3・4		2						
			フランス語II	1・2・3・4		2						
			日本語I	1・2・3・4		2						
			日本語II	1・2・3・4		2						
			日本語III	1・2・3・4		2						
			日本語IV	1・2・3・4		2						
			日本語V	1・2・3・4		2						
			日本語VI	1・2・3・4		2						
			日本事情I	1・2・3・4		2						
			日本事情II	1・2・3・4		2						
			情報リテラシー	1・2・3・4		2		2	3			
情報メディア論I	1・2・3・4		2		1							



授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
		情報メディア論II	1・2・3・4		2		1				
		情報と社会	1・2・3・4		2						開講せず
		アプリケーション演習I	1・2・3・4		2						開講せず
		アプリケーション演習II	1・2・3・4		2						開講せず
		法学概論	1・2・3・4		2						
		経済学概論	1・2・3・4		2		1				
		政治学概論	1・2・3・4		2						
		人文地理学概論	1・2・3・4		2						
		自然地理学概論	1・2・3・4		2						
		哲学概論	1・2・3・4		2		1				
授 業 科	全 学 部	日本史学概論	1・2・3・4		2		1				
		外国史学概論	1・2・3・4		2						
		社会学概論I	1・2・3・4		2						
		社会学概論II	1・2・3・4		2						
		自然科学概論	1・2・3・4		2						
		日本国憲法	1・2・3・4		2						
		日本経済論	1・2・3・4		2						
		日本政治論	1・2・3・4		2						開講せず
		国際社会と日本	1・2・3・4		2						
		科学と社会	1・2・3・4		2						
		データ分析I	2・3・4		2						
		データ分析II	2・3・4		2						開講せず
		データ分析III	2・3・4		2						
		社会調査法I	1・2・3・4		2						
		社会調査法II	1・2・3・4		2						
		社会調査演習	2・3・4		4		1				
		文化人類学概論	1・2・3・4		2		1				
		日本の文化	1・2・3・4		2						開講せず

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
科目の概要	学 科 共 通 科 目	教養科目	ジェンダーと文化	1・2・3・4		2						開講せず
		生命科学と文化	1・2・3・4		2							開講せず
		異文化コミュニケーション	2・3・4		2		1					
		多文化理解	1・2・3・4		2		1					
		ヨーロッパの文化	1・2・3・4		2							
		アメリカの文化	1・2・3・4		2							
		アジア・オセアニアの文化	1・2・3・4		2		1					
		ニュージーランド研修 (旧：海外体験研修)	1・2・3・4		2		4					2013年度より名称変更
		健康・スポーツ科学I	1・2・3・4		2		1					
		健康・スポーツ科学II	1・2・3・4		2							開講せず
		健康・スポーツ科学演習I	1・2・3・4		4		1	2	1			
		健康・スポーツ科学演習II	2・3・4		4							開講せず
		地域フィールドプログラムI	1・2・3・4		2		1					
		地域フィールドプログラムII	1・2・3・4		2		1					
		地域ボランティアプログラム	1・2・3・4		2		1					
		文学総合基礎演習I	2・3・4		2		1					
		文学総合基礎演習II	2・3・4		2		1					
		文学総合基礎演習III	3・4		2							開講せず
		文学総合基礎演習IV	3・4		2							開講せず
		歴史総合基礎演習I	2・3・4		2		1					
		歴史総合基礎演習II	2・3・4		2		1					
		歴史総合基礎演習III	3・4		2							開講せず
		歴史総合基礎演習IV	3・4		2							開講せず
		人間学総合基礎演習I	1・2・3・4		2			1				
		人間学総合基礎演習II	1・2・3・4		2			1				
		人間学総合基礎演習III	2・3・4		2							開講せず
		人間学総合基礎演習IV	2・3・4		2							開講せず
		文章表現の基礎	1・2・3・4	2			4					

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	国語表現I	1・2・3・4		2		1				
			国語表現II	1・2・3・4		2		1				
			キャリアデザイン・基礎	1・2・3・4		4		1				
			キャリアデザイン・応用	2・3・4		2		1				
			キャリアデザイン・総合I	3・4		2		1				
			キャリアデザイン・総合II	3・4		2		1				
			専門キャリア演習I	2・3・4		2						開講せず
			専門キャリア演習II	2・3・4		2						開講せず
			インターンシップ	3・4		2		1				
			教師論	1・2・3・4		2		1				
			教育制度論	1・2・3・4		2		1				
			教育心理学	1・2・3・4		2		1				
			教育課程論	2・3・4		2				1		
			教育方法学	2・3・4		2		1				
			社会科・公民科教育法I	3・4			2	1				
			社会科・公民科教育法II	3・4			2	1				
			社会科教育法I	2・3・4			2	1				
			社会科教育法II	2・3・4			2	1				
			英語科教育法I	2・3・4			2	1				
			英語科教育法II	2・3・4			2	1				
			英語科教育法III	3・4			2	1				
			英語科教育法IV	3・4			2	1				
			情報科教育法I	3・4			2	1				
			情報科教育法II	3・4			2	1				
			国語科教育法I	2・3・4			2					
			国語科教育法II	2・3・4			2					
国語科教育法III	3・4			2								

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	全学部学科共通科目	教養科目	国語科教育法Ⅳ	3・4		2						
			道徳教育の研究	2・3・4			2					
			特別活動論	3・4			2					
			生徒指導論	2・3・4			2	1				
			教育相談	3・4		2		1				
			進路指導論	3・4			2	1				
			ボランティア論	3・4		2				1		
			教職基礎演習	3・4			2	1				2013年度より新設
			教職総合演習	3・4			2	1				
			教職実践演習(中・高)	4			2	4				
			古典文学鑑賞	1・2・3・4		2						開講せず
			現代文学鑑賞	1・2・3・4		2		1				
			日本文学史	1・2・3・4		2		1				
			文学総合演習	2・3・4		2		1				
			古典文学講読	2・3・4		2		1				
			漢文	1・2・3・4			2	1				
			書道	1・2・3・4			2					
			教育実習(事前・事後指導)	4			1	2				
			教育実習Ⅰ	4			2	2				
			教育実習Ⅱ	4			2	2				
			教育学概論	1・2・3・4		2		1				
			博物館経営論	1・2・3・4			2					
			博物館資料論	2・3・4			2			1		
			博物館資料保存論	1・2・3・4			2			1		
			博物館展示論	1・2・3・4			2					
			博物館情報・メディア論	1・2・3・4			2	1				
			博物館教育論	1・2・3・4			2	1				
			博物館学実習Ⅰ	2・3・4			2	1				

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		博物館学実習II	3・4		2	1				
		博物館概論	1・2・3・4		2	1				
		視聴覚教育メディア論	1・2・3・4		2	1				
		生涯学習論I	1・2・3・4		2	1				
		生涯学習論II	1・2・3・4		2	1				
		現代の社会変化と社会教育	2・3・4		2			1		
		社会教育行政及び施設	1・2・3・4		2	1				
		青少年・婦人問題と社会教育	1・2・3・4		2					開講せず
		社会教育計画I	2・3・4		2					開講せず
		社会教育計画II	2・3・4		2					開講せず
		社会教育課題研究	1・2・3・4		2					開講せず
		社会教育演習	2・3・4		2			1		
		社会教育実習I	2・3・4		2	1				
		社会教育実習II	3・4		2	1				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教				
授業科目の概要	社会学部	人間心理学科	基礎・専門科目	心理学概論	1・2・3・4	4			1					
				人間関係の心理学	1・2・3・4		2							
				児童心理学	1・2・3・4		4		1					
				法と心理	3・4		2							
				心理学史	1・2・3・4		2							2013年度より学年変更
				メディアと心理	2・3・4		2							開講せず
				心理学研究法	2・3・4	4			1		1			
				心理統計学	1・2・3・4	4								
				心理統計分析	2・3・4		4							
				社会心理学	2・3・4	4			1					
				臨床心理学	2・3・4	4								
				犯罪心理学	3・4		2							
				生理心理学	1・2・3・4		2		1					2013年度より学年変更
				色彩心理学	2・3・4		2							開講せず
				学習心理学	2・3・4		2							
				健康心理学	3・4		4							
				家族心理学	3・4		2				1			
				パーソナリティの心理学	2・3・4		2							
				老人・障害者の心理学	3・4		2							
				発達心理学	2・3・4		4		1					2013年度より学年変更
				睡眠の心理学I (旧:睡眠の心理学)	3・4		2							2013年度より名称変更
				睡眠の心理学II	3・4		2				1			2013年度より新設
				青年期の心理とメンタルヘルス	1・2・3・4		2		1					
				心理アセスメント	2・3・4		2		1					2013年度より学年変更
認知心理学	2・3・4		4		1	1								
産業組織心理学	3・4		2											
スポーツ心理学I	2・3・4		2				1			2013年度より学年変更				
カウンセリング概論	2・3・4		2		1									

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考				
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教					
授 業 科 目	社 会 学	人 間 心 理 学 科	基 礎 ・ 専 門 科 目	健康カウンセリング概論	3・4		2								
				心理療法	3・4		2		1						
				精神保健	1・2・3・4		2								
				精神医学	2・3・4		2								
				心身医学	3・4		2								
				哲学	3・4		2		1						
				論理学	3・4		2		1						
				宗教学I	1・2・3・4		2		1						
				宗教学II	1・2・3・4		2		1						
				科学史	1・2・3・4		2								
				身体文化学I	3・4		2		1						
				身体文化学II	3・4		2								
				日本の身体文化演習	1・2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				世界の身体文化	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				ダンスセラピー	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				比較行動学(旧:動物行動学)	2・3・4		2								2013年度より名称変更
				社会人類学	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				身体の芸術	2・3・4		2		1						
				伝統行事と社会	2・3・4		2								開講せず
				日本文化概論I	1・2・3・4		2		1						
				日本文化概論II	1・2・3・4		2		1						
				身体コミュニケーション演習	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
現代身体文化論	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止				
身体の現象学演習	2・3・4		2		1										
コミュニケーション演習	1・2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止				
知覚心理学	1・2・3・4		2				1				2013年度より新設				
人間心理学基礎	1・2・3・4	2			8	1	1								
人間心理学実験演習	2・3・4	4			4	1	1								

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
科目の概要	会学部	人間心理学実験実習	2・3・4	2			4	1	1			
		健康心理アセスメント	2・3・4		2		1				2013年度より学年変更	
		人間心理学特殊講義	2・3・4		2		8	1	1		2013年度より新設	
		精神生理学	2・3・4		2		2	1			2013年度より新設	
		カウンセリング演習	3・4		2		2					
		社会心理学調査演習	3・4		4		1		1			
		実験社会心理学	2・3・4		2							
		心理学英語I	3・4		2		1					
		心理学英語II	3・4		2		1					
		専門ゼミナールI	3・4	4			8	2	1			
		専門ゼミナールII	4	4			8	2				
		卒業研究	4	4			8	2				
	現代社会学科	基礎・専門科目	現代社会論（旧：ライフデザイン論）	1・2・3・4	2			7	2	2		2012年度より名称変更、2013年度より必修
			ライフデザインと職業	1・2・3・4		2						開講せず、2013年度より廃止
			ライフデザインと社会保障	1・2・3・4		2						
			文化人類学原論	1・2・3・4		2		1				
			福祉・医療人類学	2・3・4		2						
			生き方の人類学	2・3・4		2						
			子どもの人類学	2・3・4		2						
			家族と女性の人類学	2・3・4		2						
			観光人類学	2・3・4		2		1				
			イベントの人類学	2・3・4		2		1				
貧困と開発の人類学（旧：開発人類学）	2・3・4		2							2013年度より名称変更		
ファッション論	1・2・3・4		2									
音楽人類学	1・2・3・4		2									
スポーツ人類学	1・2・3・4		2									
民俗学	1・2・3・4		2		1							
生活文化論	2・3・4		2									



授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教				
授業科目の概要	社会学部	現代社会学科	基礎・専門科目	民俗宗教論	2・3・4		2								
				神話・伝説研究	2・3・4		2								
				地域研究	2・3・4		2								
				フィールドワーク論	1・2・3・4		2		1						
				ライフヒストリー論	2・3・4		2								
				レジャー社会学	1・2・3・4		2		1						
				レジャー産業論	1・2・3・4		2		1						
				レジャー・カウンセリング	2・3・4		2		1						
				ホスピタリティ論	1・2・3・4		2								
				余暇開発論	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				旅行企画論	2・3・4		2								
				観光概論	1・2・3・4		2								
				観光ビジネス論	1・2・3・4		2								
				観光関連法	2・3・4		2								
				観光地理学	2・3・4		2		1						
				観光心理学	1・2・3・4		2								
				鉄道・交通論	2・3・4		2								
				コミュニティ論	1・2・3・4		2		1						
				市役所と住民（旧：地域組織論）	1・2・3・4		2		1						2013年度より名称変更
				地域福祉論	2・3・4		2		1						
				地域活性化論	2・3・4		2		1						
				観光まちづくり論	1・2・3・4		2		1						
				地域経営論	1・2・3・4		2		1						
				ローカルデザインI	2・3・4		2		1						
				ローカルデザインII	2・3・4		2		1						
				都市デザイン論	2・3・4		2					1			
ナショナルトラスト論	1・2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止				
文化遺産論（旧：伝統的まちなみ論）	1・2・3・4		2					1			2013年度より名称変更				



授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授	現代 社会 学 科	基礎 ・ 専 門 科 目	考古学II	3・4		2						
			博物館と地域社会	3・4		2		1				
			博物館教育普及論	3・4		2		1				
			グローバルツーリズム論	3・4		2			1			2013年度より新設
			人間環境学	3・4								2013年度より新設
			みちのく観光学	2・3・4		2			1			2013年度より新設
			インタープリテーション上級	2・3・4		2		1				2013年度より新設
			近代化遺産論	2・3・4		2				1		2013年度より新設
			琉球環境学	1・2・3・4		2						2013年度より新設
			現代社会基礎 (旧: ライフデザイン基礎)	1・2・3・4	2			6	2	1		2012年度より名称変更
			現代社会演習 (旧: ライフデザイン演習)	2・3・4	4			6	2	2		2012年度より名称変更
			現代社会実習 (旧: ライフデザイン実習)	2・3・4	2			6	2	2		2012年度より名称変更
			現代社会-フィールド研修 (旧: ライフデザイン-フィールド研修)	1・2・3・4		2		6	2	2		2012年度より名称変更
			現代社会専門研修 (旧: ライフデザイン専門研修)	2・3・4		4		3		2		2012年度より名称変更
			海外専門研修	2・3・4		4		2	2	1		
			専門ゼミナール	3・4	4			7	2	2		
			卒業研究	4	4			8	1	2		
			企業経済論I	2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			企業経済論II	2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			経営学総論I	1・2・3・4		2		7	4			
			経営学総論II	1・2・3・4		2		7	4			
			戦略的経営論I	2・3・4		2		1				
			戦略的経営論II	2・3・4		2		1				
			人的資源管理論I	3・4		2		1				
			人的資源管理論II	3・4		2		1				
			組織行動論I	2・3・4		2		1				
組織行動論II	2・3・4		2		1							
企業診断論I	3・4		2		1							
企業診断論II	3・4		2		1							

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
業 科 目 の 概 要	社 会 学 部	経営社会学科 基礎・専門科目	イノベーション・マネジメントI	3・4		2		1				
			イノベーション・マネジメントII	3・4		2		1				
			国際ビジネス論I	1・2・3・4		2			1			
			国際ビジネス論II	1・2・3・4		2			1			
			比較企業経営論I	3・4		2			1			
			比較企業経営論II	3・4		2			1			
			ミクロ経済学	1・2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			マクロ経済学	1・2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			フードビジネス論I	2・3・4		2		1				
			フードビジネス論II	2・3・4		2		1				
			生活産業論I	2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			生活産業論II	2・3・4		2		1				2013年度より学年変更
			サービス産業論I	1・2・3・4		2						
			サービス産業論II	1・2・3・4		2						
			初級簿記(3級商業簿記)I	1・2・3・4		2						
			初級簿記(3級商業簿記)II	1・2・3・4		2						
			中級簿記(2級商業簿記)I	2・3・4		2						
			中級簿記(2級商業簿記)II	2・3・4		2						
			ファッションビジネス入門I	1・2・3・4		2		1				
			ファッションビジネス入門II	1・2・3・4		2		1				
			ファッションビジネス論I	2・3・4		2		1				
			ファッションビジネス論II	2・3・4		2		1				
			キレスタイル論(旧:ファッションビジネス特講)	2・3・4		2						2013年度より名称変更
			ビューティービジネス論(旧:ファッションビジネス特講)	3・4		2						2013年度より名称変更
			流行情報論I	2・3・4		2						
			流行情報論II	2・3・4		2						
			海外経営研修	2・3・4		2						
海外経営研修事前研修	2・3・4		2						開講せず、2013年度より新設			

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考			
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教				
授業科目の概要	社会学部	経営社会学科	基礎・専門科目	会計基礎I	1・2・3・4		2								
				会計基礎II	1・2・3・4		2								
				原価計算(2級工業簿記)I	2・3・4		2			1					
				原価計算(2級工業簿記)II	2・3・4		2			1					
				ビジネス会計(旧:財務分析)	1・2・3・4		2			1					2013年度より名称変更
				ビジネス会計II(旧:財務分析II)	1・2・3・4		2			1					2013年度より名称変更
				ビジネス数学I	1・2・3・4		2								開講せず
				ビジネス数学II	1・2・3・4		2								開講せず
				監査論I	3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				監査論II	3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				独立開業論I	2・3・4		2								
				独立開業論II	2・3・4		2								
				金融基礎I	1・2・3・4		2								
				金融基礎II	1・2・3・4		2								
				株式・証券投資論	2・3・4		2			1					
				金融機関論	2・3・4		2								開講せず、2013年度より廃止
				コーポレートファイナンスI	3・4		2								
				コーポレートファイナンスII	3・4		2								
				企業と法I	2・3・4		2								
				企業と法II	2・3・4		2								
				サービスマーケティング論I	3・4		2			1					
				サービスマーケティング論II	3・4		2			1					
				経営統計学I	2・3・4		2								開講せず
				経営統計学II	2・3・4		2								開講せず
				スポーツ経済学I	1・2・3・4		2			1					
				スポーツ経済学II	1・2・3・4		2			1					
スポーツビジネス論I(旧:スポーツビジネス総論)	2・3・4		2			1					2013年度より名称変更				
スポーツビジネス論II(旧:スポーツビジネス総論II)	2・3・4		2			1					2013年度より名称変更				

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	社会学部	経営社会科学	基礎・専門科目	スポーツマーケティング論I	3・4		2		1				
				スポーツマーケティング論II	3・4		2		1				
				スポーツ社会学I	1・2・3・4		2		1				
				スポーツ社会学II	1・2・3・4		2		1				
				スポーツ教育学I	1・2・3・4		2						
				スポーツ教育学II	1・2・3・4		2						
				地域スポーツ論I	2・3・4		2			1			
				地域スポーツ論II	2・3・4		2			1			
				サッカーと地域経済	2・3・4		2						開講せず
				スポーツ指導者論I	2・3・4		2		1				
				スポーツ指導者論II	2・3・4		2		1				
				スポーツ心理学I	2・3・4		2			1			
				スポーツ心理学II	2・3・4		2			1			
				スポーツ施設の運営・管理	3・4		2						
				スポーツ用品・用具流通論I	2・3・4		2						開講せず
				スポーツ用品・用具流通論II	2・3・4		2						開講せず
				スポーツビジネスコーチング論	3・4		2			1			
				日本スポーツ近代史	3・4		2			1			
				国際スポーツ情勢論I	2・3・4		2		1				
				国際スポーツ情勢論II	2・3・4		2		1				
				スポーツマネジメント論I	1・2・3・4		2		1				2013年度より新設
				スポーツマネジメント論II	1・2・3・4		2		1				2013年度より新設
				経営社会基礎	1・2・3・4	2			8	4	1		
				経営社会演習	2・3・4	4			9	4	1		
				経営社会実習	2・3・4	2			9	4	1		
				専門ゼミナール	3・4	4			11	5	1		
卒業研究	4	4			10	4	1						
メ	マ			メディアコミュニケーション論I	1・2・3・4		2				1		









授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	メディアコミュニケーション	情報文化学科	基礎・専門科目	専門ゼミナール	3・4	4			8	3	1		
				卒業研究	4	4			8	3	1		
				マスコミ特別講座	1・2・3・4			2					開講せず
				プレゼンテーション論	1・2・3・4		2		1				
				情報社会と経済	1・2・3・4		2		1				
				情報社会とメディア	1・2・3・4		2		1				
				情報社会と法	1・2・3・4		2		1				
				情報社会と英語コミュニケーション	1・2・3・4		2		1				
				情報社会と文化	1・2・3・4		2		1				
				表象文化論	1・2・3・4		2						開講せず
				情報コミュニケーション論	2・3・4		2						
				情報統計論	1・2・3・4		2						開講せず
				マルチメディア論	1・2・3・4		2		1				
				情報社会と職業	2・3・4		2		1				
				比較文化論	2・3・4		2		1				
				ビジュアル・コミュニケーション	2・3・4		2						
				英語学概論	1・2・3・4		2						
				英語音声学	1・2・3・4		2						
				英文学史	1・2・3・4		2		1				
				米文学史	1・2・3・4		2						
				Reading I	1・2・3・4		2						開講せず
				Reading II	2・3・4		2						開講せず
				ニュースで学ぶ英語表現	2・3・4		2						開講せず
				新聞・雑誌で学ぶ英語表現	3・4		2						
				国際観光英語演習	2・3・4		2						開講せず
				国内観光英語演習	3・4		2						
				Business Communication I	2・3・4		2						開講せず
				Business Communication II	3・4		2		1				
映画で学ぶ英語表現I	1・2・3・4		2		1								



授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授 業 科 目 の 概 要	ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン 学 部	情 報 文 化 学 科	基 礎 ・ 専 門 科 目	プログラミングII	2・3・4		2			1			
				データベース演習I	2・3・4		2			1			
				データベース演習II	2・3・4		2		1				
				UNIX演習	2・3・4		2			1			
				e-ビジネス論	3・4		2		1				
				システム設計論	3・4		2		1				
				e-マーケティング論	3・4		2						開講せず
				アニメーション制作演習	2・3・4		2			1			
				プログラミング演習I	3・4		2		1				
				プログラミング演習II	3・4		2		1				
				e-コマースシステムI	3・4		2			1			
				e-コマースシステムII	3・4		2			1			
				ロジスティクスとERP	3・4		2			1			
				情報処理基礎	1・2・3・4		2		2				
				情報文化特講I	1・2・3・4		2		1				
				情報文化特講II	2・3・4		2						
				情報文化特講III	3・4		2		1				
	ベーシック英会話I	1・2・3・4		2									
	ベーシック英会話II	1・2・3・4		2									
	海外研修A	1・2・3・4		2						開講せず、2013年度より廃止			
海外研修B	1・2・3・4		2						開講せず、2013年度より廃止				
授 業	メ デ ィ ア コ .	情 報 文 化 学 科	基 礎	情報文化基礎	1・2・3・4	2			5	3			
				文書処理演習	1・2・3・4		2		1				
				情報文化演習	2・3・4	4		6	3				
				情報文化実習	2・3・4	2		6	3				
				表計算演習	2・3・4		2		1				
				プレゼンテーション演習	2・3・4		2		1				
				情報文化キャリア論I	2・3・4		2		1				

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
科目 の 概 要	ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	報 文 化 学 科	礎 ・ 専 門 科 目	情報文化キャリア論II	2・3・4		2			1			
				情報処理応用I	3・4		2			1			
				情報処理応用II	3・4		2			1			
				情報文化キャリア演習I	3・4		2		1				
				情報文化キャリア演習II	3・4		2		1				
				専門ゼミナール	3・4	4			5	3			
				卒業研究	4	4			6	3			

※ 備考欄の開講せずについては2014年度の開講について記載

- ① 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度担当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ② 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合（同一の授業科目について、複数の教員が分担するオムニバス方式による場合や複数教員が共同で担当する場合等）には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ③ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、複数の学科にまたがる科目について記載する欄を作成すること。
- ④ 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑤ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑥ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑦ 完成年度を経っていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑧ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-6

成績評価基準

社会学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
90 ~ 100 点	S	秀	合格
80 ~ 89 点	A	優	
70 ~ 79 点	B	良	
60 ~ 69 点	C	可	
0 ~ 59 点	D	不可	不合格

メディアコミュニケーション学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
90 ~ 100 点	S	秀	合格
80 ~ 89 点	A	優	
70 ~ 79 点	B	良	
60 ~ 69 点	C	可	
0 ~ 59 点	D	不可	不合格

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表2-7

修得単位状況（前年度実績）

## 【1年次】

学部	学科	平成28年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		備考
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
社会学部	人間心理学科	87	2	2.3%	4	4.6%	3	3.4%	5	5.7%	15	17.2%	47	54.0%	11	12.6%	休学:2 留年:
	現代社会学科	52	2	3.8%	4	7.7%	5	9.6%	3	5.8%	10	19.2%	23	44.2%	5	9.6%	休学:1 留年:
	経営社会学科	133	2	1.5%	3	2.3%	7	5.3%	10	7.5%	32	24.1%	77	57.9%	2	1.5%	休学:2 留年:
社会学部計		272	6	2.2%	11	4.0%	15	5.5%	18	6.6%	57	21.0%	147	54.0%	18	6.6%	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	90	0	0.0%	1	1.1%	2	2.2%	7	7.8%	8	8.9%	52	57.8%	20	22.2%	休学: 留年:
	情報文化学科	88	2	2.3%	3	3.4%	3	3.4%	9	10.2%	8	9.1%	53	60.2%	10	11.4%	休学:2 留年:
	子どもコミュニケーション学科	42	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.8%	7	16.7%	23	54.8%	10	23.8%	休学: 留年:
メディアコミュニケーション学部計		220	2	0.9%	4	1.8%	5	2.3%	18	8.2%	23	10.5%	128	58.2%	40	18.2%	
合計		492	8	1.6%	15	3.0%	20	4.1%	36	7.3%	80	16.3%	275	55.9%	58	11.8%	

## 【2年次】

学部	学科	平成28年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		備考
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
社会学部	人間心理学科	80	5	6.3%	1	1.3%	4	5.0%	5	6.3%	27	33.8%	36	45.0%	2	2.5%	休学:2 留年:
	現代社会学科	48	1	2.1%	3	6.3%	1	2.1%	5	10.4%	15	31.3%	19	39.6%	4	8.3%	休学:2 留年:
	経営社会学科	124	2	1.6%	3	2.4%	5	4.0%	5	4.0%	20	16.1%	71	57.3%	18	14.5%	休学:1 留年:
社会学部計		252	8	3.2%	7	2.8%	10	4.0%	15	6.0%	62	24.6%	126	50.0%	24	9.5%	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	70	1	1.4%	1	1.4%	1	1.4%	4	5.7%	10	14.3%	45	64.3%	8	11.4%	休学:1 留年:
	情報文化学科	71	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%	3	4.2%	13	18.3%	51	71.8%	2	2.8%	休学: 留年:
	子どもコミュニケーション学科	32	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	9.4%	1	3.1%	10	31.3%	18	56.3%	休学: 留年:
メディアコミュニケーション学部計		173	1	0.6%	2	1.2%	2	1.2%	10	5.8%	24	13.9%	106	61.3%	28	16.2%	
合計		425	9	2.1%	9	2.1%	12	2.8%	25	5.9%	86	20.2%	232	54.6%	52	12.2%	

【3年次】

学 部	学 科	平成28年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		備考
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
社会学部	人間心理学科	77	3	3.9%	3	3.9%	5	6.5%	33	42.9%	28	36.4%	5	6.5%	0	0.0%	休学:1 留年:
	現代社会学科	47	3	6.4%	3	6.4%	2	4.3%	12	25.5%	13	27.7%	8	17.0%	6	12.8%	休学:1 留年:
	経営社会学科	97	2	2.1%	2	2.1%	8	8.2%	50	51.5%	29	29.9%	3	3.1%	3	3.1%	休学:2 留年:
社会学部計		221	8	3.6%	8	3.6%	15	6.8%	95	43.0%	70	31.7%	16	7.2%	9	4.1%	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	84	2	2.4%	1	1.2%	1	1.2%	30	35.7%	35	41.7%	10	11.9%	5	6.0%	休学: 留年:
	情報文化学科	38	2	5.3%	2	5.3%	1	2.6%	5	13.2%	20	52.6%	5	13.2%	3	7.9%	休学: 留年:
メディアコミュニケーション学部計		122	4	3.3%	3	2.5%	2	1.6%	35	28.7%	55	45.1%	15	12.3%	8	6.6%	
合計		343	12	3.5%	11	3.2%	17	5.0%	130	37.9%	125	36.4%	31	9.0%	17	5.0%	

【4年次】

学 部	学 科	平成28年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		備考
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
社会学部	人間心理学科	107	2	1.9%	60	56.1%	35	32.7%	4	3.7%	4	3.7%	0	0.0%	2	1.9%	休学: 留年:
	ライフデザイン学科	50	5	10.0%	19	38.0%	12	24.0%	9	18.0%	4	8.0%	1	2.0%	0	0.0%	休学: 留年:
	経営社会学科	127	2	1.6%	87	68.5%	19	15.0%	13	10.2%	2	1.6%	2	1.6%	2	1.6%	休学:1 留年:
社会学部計		284	9	3.2%	166	58.5%	66	23.2%	26	9.2%	10	3.5%	3	1.1%	4	1.4%	
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	96	2	2.1%	64	66.7%	17	17.7%	5	5.2%	5	5.2%	2	2.1%	1	1.0%	休学:1 留年:
	情報文化学科	59	2	3.4%	29	49.2%	19	32.2%	7	11.9%	1	1.7%	0	0.0%	1	1.7%	休学: 留年:
メディアコミュニケーション学部計		155	4	2.6%	93	60.0%	36	23.2%	12	7.7%	6	3.9%	2	1.3%	2	1.3%	
合計		439	13	3.0%	259	59.0%	102	23.2%	38	8.7%	16	3.6%	5	1.1%	6	1.4%	

- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、退学者を含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。  
大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。



表2-8

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年次	社会学部			メディアコミュニケーション学部		
		人間心理学科	現代社会学科	経営社会学科	マス・コミュニケーション学科	情報文化学科	こどもコミュニケーション学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	49	49	49	49	49	49
	2年次	49	49	49	49	49	49
	3年次	49	49	49	49	49	49
	4年次	49	49	49	49	49	49
進級の要件(単位数)	1年次	-	-	-	-	-	-
	2年次	-	-	-	-	-	-
	3年次	50	50	50	50	50	50
	4年次	※1	※1	※1	※1	※1	※1
卒業の要件(単位数)		128	128	128	128	128	128

※1 4年次の卒業研究（必修）を履修するには3年次の専門ゼミナールの単位修得を必要とする。

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
		週当たり	年間		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
キャリアセンター	7	6	300	月～金曜日 8:30～18:00	2,922	2,880	3,582	正職員4名 非常勤職員1名 パート2名
				土曜日 9:00～14:00				

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10

就職の状況（過去3年間）

学部	学科	平成25年度					平成26年度					平成27年度					
		卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	
社会学部	人間社会学科	1	0	0	0	3757	-	-	-	-	4543	-	-	-	-	5298	
	マス・コミュニケーション学科	-	-	-	-		-	-	-	-		-	-	-	-		-
	経営社会学科	89	74	66	89.2		100	80	78	97.5		115	93	89	92.7		
	人間心理学科	81	54	47	87.0		81	64	60	93.8		96	76	76	100		
	ライフデザイン学科	56	31	29	93.5		44	22	22	100		9	3	2	66.7		
	現代社会学科	-	-	-	-		-	-	-	-		-	32	24	24		100
社会学部計		227	159	142	89.3	225	166	160	96.4	252	196	191	97.4				
メディアコミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	124	100	89	89.0	112	92	86	93.5	91	69	65	94.2				
	情報文化学科	72	52	45	86.5	57	45	43	95.6	55	49	47	95.9				
	こどもコミュニケーション学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
メディアコミュニケーション学部計		196	152	134	88.2	169	137	129	94.2	146	118	112	94.9				
合計		423	311	276	88.7	3757	394	303	289	95.4	4543	398	314	303	96.5	5298	

※求人社数の大幅な増減について

H25年度より、大学求人検索サイト「ユニキャリア」を導入。そのため企業が大学に求人票を送らなくても、サイトから求人情報を入力できるようになり、件数が増加した。

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
- ② 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-11

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

		社会学部		メディアコミュニケーション学部	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業	1	0.4	0	0
	漁業	0	0	0	0
	鉱業、採石業、 砂利採取業	0	0	0	0
	建設業	7	2.8	2	1.4
	製造業	15	5.9	7	4.8
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	1	0.4	0	0
	情報通信業	7	2.8	38	26.0
	運輸業、郵便業	7	2.8	4	2.7
	卸売・小売業	61	24.2	29	19.8
	金融・保険業	3	1.2	0	0
	不動産業、 物品賃貸業	10	4.0	1	0.7
	学術研究、専門・技術 サービス業	3	1.2	10	6.8
	宿泊業、 飲食サービス業	10	4.0	3	2.1
	生活関連サービス業、 娯楽業	25	9.9	8	5.5
	教育、学習支援業	4	1.6	0	0
	医療、福祉	17	6.7	2	1.4
	複合サービス事業	1	0.4	1	0.7
	その他サービス業	17	6.7	4	2.7
	公務	2	0.8	3	2.1
	上記以外	0	0	0	0
就職者合計		191	75.8	112	76.7

		社会学部		メディアコミュニケーション学部	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)
進学	自大学院	0	0	0	0
	他大学院	7	2.8	0	0
	大学	0	0	0	0
	専門学校	4	1.6	3	2.1
進学者合計		11	4.4	3	2.1
その他	無業者・未定者	50	19.8	31	21.2
卒業者合計		252	100.0%	146	100.0%

- ① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。
- ② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。
- ③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。
- ④ 進学欄に自大学院・他大学院以外に主な進学先（他大学の学部、専門学校など）があれば、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。  
大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-12

学生相談室、医務室等の利用状況

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
	専任	非常勤	週当たり	年間		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
学生相談室	0	5	5	175	9:00～16:30	617	490	663	現場スタッフは臨床心理士4名とパートスタッフ1名、学生相談室運営組織として記載の他に室長1名、学科担当6名の専任教員が担当となっている。
医務室	0	1	5	226	9:00～16:00	248	243	330	学生相談室との兼務スタッフ1名

- ① 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。



表2-13

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (a)	在籍学生総数 (b)	在籍学生数に対する比率 $a/b*100$	月額支給総額 (c)	1件あたりの月額支給額 $c/a$	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
日本学生支援機構奨学金（第一種）	学外	貸与	161	1699	9	8,648,000	53,714	
日本学生支援機構奨学金（第二種）	学外	貸与	513	1699	30	41,090,000	80,136	
江戸川大学奨学金	学内	貸与	1	1699	0.05	75,000	75,000	後期60万円の貸与となる
江戸川大学海外研修奨学金	学内	貸与	3	492	0.6	75,000	25,000	海外研修履修者（主にマスコミ学科1年生）が対象
緊急貸付制度	学内	貸与	0	439	0	0	0	卒業予定者に後期学費の緊急貸付を行うもの
経済支援制度	学内	給付	5	1699	0.29	366,666	73,333	成績優秀で家計の急変により、学費等支払いが困難なものに対し、当該年度未納学費等を免除するもの。
風水害その他の災害による学費等の減免	学内	給付	0	1699	0	0	0	り災の状況により学費を減免（H25年度は応募なし）
私費外国人留学生学習奨励費	学外	給付	4	100	4	168,000	42,000	留学生対象
私費外国人留学生入学金減免	学内	給付	31	100	31	310,000	10,000	留学生対象
私費外国人留学生施設設備費減免	学内	給付	93	100	93	775,000	8,333	留学生対象（一律減免）
私費外国人留学生授業料減免	学内	給付	83	100	83	1,452,500	17,500	留学生対象（取得単位数により審査。H23年度入学留学生は全員対象）
卒業に必要な年数を在学している留年者の授業料減免	学内	給付	14	1699	1.04	488,750	27,152	不足単位数が10単位以下で卒業できなかった留年生に対し授業料を減免するもの。 前期¥318,000 後期¥295,000
江戸川大学特待生制度(A)	学内	給付	16	1851	0.9	1,466,667	91,667	受験生を対象に選考を行い、入学した対象者の1年次の学費について減免をするもの
江戸川大学特待生制度(B)	学内	給付	13	1851	0.7	595,833	45,833	受験生を対象に選考を行い、入学した対象者の1年次の学費について減免をするもの
江戸川大学特待生制度(C)	学内	給付	30	1851	1.6	500,000	16,667	受験生を対象に選考を行い、入学した対象者の1年次の学費について減免をするもの



流山市内の高等学校で本学が特別に指定する高等学校からの入学者に係る学費減免	学内	給付	4	1851	0.2	183,333	45,833	流山市内の高等学校で本学が特別に指定する高等学校からの入学者に対し経済的負担の軽減を図るため、入学後4年間、学費の一部を免除するもの(授業料、施設設備費、維持費、実験・実習費の年額の半額を免除)。
流山市内の高等学校で本学が特別に指定する高等学校からの入学者に係る学費減免	学内	給付	4	1851	0.2	106,667	26,667	流山市内の高等学校で本学が特別に指定する高等学校からの入学者に対し経済的負担の軽減を図るため入学金を免除するもの
風水害その他の災害による学費等の減免	学内	給付	3	1855	0.2	80,000	26,667	り災の状況により入学金を減免

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数(3月1日現在)に記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-14

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	14	4,770,000	340,714		
ボランティア活動				1	学生ボランティア保険加入(450円×81人)

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
社会学部	教授 (人)	0	7	5	5	2	4	2	0	0	0	25
	(%)	0.0%	28.0%	20.0%	20.0%	8.0%	16.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授 (人)	0	0	0	1	0	3	2	2	1	0	9
	(%)	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	100.0%
	講師 (人)	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	5
	(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計 (人)		0	7	5	6	2	7	5	4	3	0	39
計 (%)		0.0%	17.9%	12.8%	15.4%	5.1%	17.9%	12.8%	10.3%	7.7%	0.0%	100.0%

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
メディアコミュニケーション学部	教授 (人)	0	5	7	7	7	2	0	0	0	0	28
	(%)	0.0%	17.9%	25.0%	25.0%	25.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授 (人)	0	1	1	1	0	0	4	1	0	0	8
	(%)	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	講師 (人)	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	4
	(%)	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計 (人)		0	7	8	8	7	2	5	1	1	1	40
計 (%)		0.0%	17.5%	20.0%	20.0%	17.5%	5.0%	12.5%	2.5%	2.5%	2.5%	100.0%

## 【全学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
全学部	教授 (人)	0	12	12	12	9	6	2	0	0	0	53
	(%)	0.0%	22.6%	22.6%	22.6%	17.0%	11.3%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授 (人)	0	1	1	2	0	3	6	3	1	0	17
	(%)	0.0%	5.9%	5.9%	11.8%	0.0%	17.6%	35.3%	17.6%	5.9%	0.0%	100.0%
	講師 (人)	0	1	0	0	0	0	2	2	3	1	9
	(%)	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%	33.3%	11.1%	100.0%
	助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計 (人)		0	14	13	14	9	9	10	5	4	1	79
計 (%)		0.0%	17.7%	16.5%	17.7%	11.4%	11.4%	12.7%	6.3%	5.1%	1.3%	100.0%

定年	65歳
----	-----

表2-16

学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）

社会学部（36人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	8.0	8.0	8.0	/	1授業時間100分
最低	3.0	5.0	5.5		
平均	6.3	6.6	7.1		
責任授業時間数					

メディアコミュニケーション学部（41人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	10.0	8.0	7.5	/	1授業時間100分
最低	3.0	3.0	3.5		
平均	6.8	6.4	5.8		
責任授業時間数					

- ① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- ② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。
- ③ 「備考」欄に記載した1授業時間が何分であることを記載すること。
- ④ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「-」を記載すること。
- ⑤ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑥ 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑦ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑧ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。

- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。
- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-17

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

前期

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
全学共通（一部こども除く）		1群	専任担当科目数（a）	69	0	100
			兼任担当科目数（b）	9	0	56
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	88.46	-	64.10
社会学部	人間心理学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	0	0	14.66
			兼任担当科目数（b）	0	0	2.33
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	-	-	86.29
	現代社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	1	0	23
			兼任担当科目数（b）	0	0	15
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	60.53
	経営社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	0	0	29
			兼任担当科目数（b）	0	0	15
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	-	-	65.91
メディア コミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	4	0	33
			兼任担当科目数（b）	0	0	13
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	71.74
	情報文化学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	2	0	28
			兼任担当科目数（b）	0	0	9
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	75.68
	こどもコミュニ ケーション学科	1群・2群・3群	専任担当科目数（a）	12.5	9	28.5
			兼任担当科目数（b）	9.5	2	13.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	56.82	81.82	67.86

後期

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
全学共通（一部こども除く）		1群	専任担当科目数（a）	7	0	48
			兼任担当科目数（b）	9	0	58
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	43.75	-	45.28
社会学部	人間心理学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	10	0	21
			兼任担当科目数（b）	0	0	13
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	61.76
	現代社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	8	0	30
			兼任担当科目数（b）	0	0	13
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	69.77
	経営社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	4	0	34
			兼任担当科目数（b）	0	0	15
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	69.39
メディア コミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	12	0	38
			兼任担当科目数（b）	0	0	12
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	76.00
	情報文化学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	2	0	29.5
			兼任担当科目数（b）	0	0	8.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	-	77.63
	こどもコミュニ ケーション学科	1群・2群・3群	専任担当科目数（a）	14.83	11	30.83
			兼任担当科目数（b）	0	5	15.16
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	68.75	67.04



通年

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
全学共通（一部こども除く）		1群	専任担当科目数（a）	0	14
			兼任担当科目数（b）	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	-	100.00
社会学部	人間心理学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	38.36	43.36
			兼任担当科目数（b）	3.64	8.64
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	91.33	83.38
	現代社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	38	41
			兼任担当科目数（b）	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
	経営社会学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	61	61
			兼任担当科目数（b）	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
メディア コミュニケーション学部	マス・コミュニケーション学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	32	38
			兼任担当科目数（b）	3	8
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	91.43	82.61
	情報文化学科	2群・3群	専任担当科目数（a）	21	21
			兼任担当科目数（b）	0	0
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	100.00
	こどもコミュニ ケーション学科	1群・2群・3群	専任担当科目数（a）	21	23.5
			兼任担当科目数（b）	0	1.5
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	94.00

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 「必修科目」と「選択必修科目」の合計が必ずしも「全開設授業科目」と一致しない。
- ⑧ 同一科目を週複数回実施している場合は、同一教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、兼任教員が担当する場合は兼任教員科目数が1となる。  
複数教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任科目数0.5、兼任担当科目数0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑨ 実験、実習等においては兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑩ 1年間でリレー形式等で期間も関わってくる場合は、期間に関わる部分も案分すること。（例：一科目で1クラスでリレー形式（専任1人、兼任3人で担当している）の場合、専任0.25、兼任0.75）
- ⑪ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。

表2-18

校地、校舎等の面積

大学収容定員数（学部合計）	2,200 人
---------------	---------

校地等	区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	収容定員1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考（共用の状況等）
	校舎敷地	43,354.24	0.00	0.00	43,354.24			
	運動場用地	8,152.00	0.00	0.00	8,152.00			
	小計	51,506.24	0.00	0.00	51,506.24			
	その他	0.00	0.00	0.00	0.00			
	合計	51,506.24	0.00	0.00	51,506.24			
校舎		専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考（共用の状況等）	
		30,983.55	0	0	30,983.55			
								10,874.20

- 校地等面積については、寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項及び短大設置基準第32条を参照）用地の面積を除いた面積を記載すること。
- 校地等の収容定員1人当たりの面積は、〔専用合計+共用合計÷(大学収容定員+共用する他の学校の収容定員)×大学収容定員〕÷大学収容定員で算出し、記載すること。
- 校舎面積に算入できる施設としては、研究室・教室（講義室、演習室、実験・実習室等）、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、会議室、事務室（含記録庫）、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫）、医務室・学生自習室・学生控室・学生集会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館や講堂等（大学設置基準第36条第5項及び短大設置基準第28条第5項参照）は含まない。
- 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び在籍学生数を記載すること。

- ⑤ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「大学収容定員数（学部合計）」を「大学収容定員数（研究科合計）」に変更して記載すること。

表2-19

教員研究室の概要

学部・研究科	室数			総面積(㎡) (a)	1室当たりの平均面積(㎡)		専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教) (b)	教員1人当たりの 平均面積(㎡)(a/b)
	個室	共同	計		個室	共同		
社会学部	40	4	44	966.4	20.7	22.8	39	24.8
メディアコミュニケーション学部	42	3	45	917.9	21.5	21.4	38	24.2
計	82	7	89	1884.3	21.1	22.2	77	24.5

- ① 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

表2-20

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	備考 (研究科・短大等との 共用等の状況)
全学共通	講義室	40	4971.4	共用	4,025	
	演習室	52	3286.2	共用	1,054	
〇〇学部	講義室					
	演習室					
	実験・実習室					
	学生自習室					
	その他					
その他	体育館	1	846.2	共用		
	第二体育館	1	1997.8	共用		
	クラブハウス	23	931.2	共用		

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を全学または複数の学部、研究科、短期大学等が共用している場合は、「学部・研究科等」欄に記入欄を設けて記載し、「備考」欄にその旨を記載すること。
- ③ キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記載すること。
- ④ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ⑤ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

表2-21

附属施設の概要（図書館除く）

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当箇所のみ記載	開館時間等 (該当する場合 のみ記載)	スタッフ数 該当する場合のみ記載		主な用途
					専任	非常勤	
				： ～ ：			

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-22

その他の施設の概要

名称	面積の合計 (㎡)	収容人員 (総数)	開館時間等 該当する場合 のみ記載	利用者数(総数) 該当する場合のみ記載 (平成24年度)		スタッフ数 該当する場合のみ記載		備 考
				学内	学外	常勤	非常勤	
〇〇体育館			: ~ :					
〇〇講堂								

- ① 体育館、講堂、運動場、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。



表2-23

図書、資料の所蔵数

図書館の名称	図書の冊数（冊）		定期刊行物の種類		視聴覚資料の 所蔵数（点数）	電子ジャーナルの種 類	データベース の契約数	備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書				
江戸川大学 総合情報図書館	246,164	218,122	274	45	8,418	7	17	
計	246,164	218,122	274	45	8,418	7	17	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、製本済みのものは図書の冊数に加えること。

表2-24

学生閲覧室等

図書館の名称	面積(m <sup>2</sup> )			学生 閲覧室 の座席数 (a)	全学部 の 収容定員 (b)	収容定員に 対する 座席数の 割合(%) a/b*100	その他の 学習室の 座席数 (マルチファン クションルー ム)	開室日数		年間利用実績(平成25年度)		開室時間	スタッフ数 該当する場合のみ記載	
	全体	閲覧 スペース (内数)	書庫 スペース (内数)					週当たり	年間	学内	学外		専任	非常勤
江戸川大学 総合情報図書館	2992	2609	169	436	2200	19.8	90	6	300	48,448	11,404	9:00～20:00	0	11
合 計	2992	2609	169	436	2200	19.8	90	6	300	48,448	11,404	9:00～20:00	0	11

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内にその学習室の具体名称等を記載すること。
- ③ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑤ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「全学部の収容定員(b)」を「全研究科の収容定員(b)」に変更して記載すること。

表2-25

情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ台数	ソフトウェアの種類の数	年間総利用時間数（平成28年度）		開館時間等	開館日数		スタッフ数 該当する場合のみ記載	
				授業利用時間数	授業外利用時間数		年間	週当たり	専任	非常勤
ネットワーク実習室(B701)	48	0(※)	0(※)	585	17.5	9:00-19:00	270	5	0	0
第1マルチメディア実習室(B702)	42	43	15	428	163	9:00-19:00	270	5	0	0
第2マルチメディア実習室(B703)	42	43	12	338	449.5	9:00-19:00	270	5	0	0
第3マルチメディア実習室(B705)	40	41	10	248	167.5	9:00-19:00	270	5	0	0
マルチリンガル演習室(D112)	36	37	3	293	0	9:00-19:00	270	5	0	0

※貸与ノートPCを利用するためのネットワークインフラ整備教室のため、端末は設置せず。

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウェアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウェアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウェアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

表2-26

学生寮等の状況

名称	所在地	個室・共同 の別	1棟当たりの室数		入寮 定員数	実際に入寮している 学生数	スタッフ数	
			個室	共同			専任	非常勤

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。



表3-1

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	29	0	15	8	52
%	55.8%	0.0%	28.8%	15.4%	100.0%

	正職員							嘱託				パート(アルバイトも含む)				派遣				計
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女嘱託 職員合計	嘱託職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート職 員合計	パート職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女派遣 職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	
20歳代	0	0	2	0	2	0	6.9%	0	0	0		0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	2
30歳代	5	0	2	0	7	0	24.1%	0	0	0		0	0	0	0.0%	0	2	2	25.0%	9
40歳代	10	4	3	0	13	4	44.8%	0	0	0		0	10	10	66.7%	1	5	6	75.0%	29
50歳代	5	5	0	0	5	5	17.2%	0	0	0		0	3	3	20.0%	0	0	0	0.0%	8
60歳代	1	1	1	1	2	2	6.9%	0	0	0		1	1	2	13.3%	0	0	0	0.0%	4
その他	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0		0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0
合計	21	10	8	1	29	11	100.0%	0	0	0		1	14	15	100.0%	1	7	8	100.0%	52

※ 正職員の数には、大学の業務を行っている法人本部職員男3名、女1名を含む。

定年	60歳
役職定年	歳
選択定年	歳

・「管理職の定義欄」課長以上  
 ・パート60代男1名、40代女1名 法人本部発令だが、大学の業務を行っている。

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法）

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第83条(大学の目的)	○	
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	○	
	○第87～89条(修業年限、その特例)	○	第89条における早期卒業制度は実施していません。
	○第90条(入学資格)	○	
	○第92条(学長、教授等必要な職員)	○	
	○第93条(教授会の設置)	○	
	○第104条(学位の授与)	○	
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第92条(学長、教授等必要な職員) [再掲]	○	
	○第114条(事務職員)	○	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第109条(自己点検・評価)	○	
	○第113条(教育研究活動の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第87～89条(修業年限、その特例) [再掲]	○	
	○第104条(学位の授与)[再掲]	○	
	○第105条(履修証明書の交付)	×	第105条に規定する特別の課程は本学では行っていません。

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法施行規則）

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第143条(教授会の権限)	○	
	○第146～149条(修業年限及びその特例に関する細目)	○	第147条における早期卒業制度は実施していません。
	○第150～154条(入学資格に関する細目)	○	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—		—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第4条(学則記載事項)	○	
	○第24条(指導要録)	○	
	○第28条(備えるべき表簿)	○	
	○第163条(学年の始期、終期)	○	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	○	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第144条(入学、退学、転学、留学、休学、卒業の決定)	○	
	○第164条(履修証明書の交付に関する細目)	×	学校教育法第105条に規定する特別の課程は本学では行っていません。
	○第173条(卒業証書授与)	○	

\*次ページあり



表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条の2(入学者選抜)	○	
	○第3～6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	○	
	○第18条(収容定員)	○	
	○第40条の4(大学等の名称)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第7条(教員組織の編成)	○	
	○第10条(授業科目の担当)	○	
	○第12～13条(専任教員)	○	
	○第13条の2～17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	○	
	○第34条(校地)	○	
	○第35条(運動場)	○	
	○第36条(校舎等施設)	○	
	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	○	
	○第38条(図書等の資料及び図書館)	○	
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)	○	
	○第40条(機械、器具等)	○	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)	×	本学は二以上の校地を所有していません。
	○第40の3(教育研究環境の整備)	○	
	○第41条(事務組織)	○	
○第42条(厚生補導の組織)	○		
○第53条(段階的整備)	○		

\*次ページあり

### 表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第2条(教育研究上の目的)	○	
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	○	
	○第19～21条(教育課程、単位の計算方法)	○	
	○第22～23条(授業期間)	○	
	○第24～25条(授業を行う学生数、授業の方法)	○	
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	○	
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	○	
	○第27条(単位の授与)	○	
	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第27条（単位の授与）[再掲]	○	
	○第27条の2(履修科目の登録の上限)	○	
	○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	○	
	○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	○	
	○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	○	
	○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)	×	本学では長期履修プログラムを実施していません。
	○第31条(科目等履修生等)	○	
	○第32条(卒業の要件)	○	

\*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学位規則）

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—		—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	—		—
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	○	
	○第10条(専攻分野の名称)	○	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	○	

\*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（告示）

関連規定等	告示	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を指定する件【学校教育法施行規則】等	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】	○	
	○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等	-	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】	○	
	○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件【大学設置基準】等	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	○	

\*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（私立学校法）（私立大学の場合のみ）

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
学校法人の運営に関する規定等	○第35条（役員）	○	
	○第36条（理事会）	○	
	○第37条（役員の職務）	○	
	○第38条（役員の選任）	○	
	○第39条（役員の兼職禁止）	○	
	○第40条（役員の補充）	○	
	○第40条の4（利益相反行為）	○	
	○第41条～43条（評議員会）	○	
	○第44条（評議員の選任）	○	
	○第45条（寄附行為変更の認可等）	○	
	○第46条（評議員会に対する決算等の報告）	○	
	○第47条（財産目録等の備付け及び閲覧）	○	
	○第48条（会計年度）	○	

① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「○」「×」で記載すること。

② 遵守の状況が「×」の場合及び状況説明等が必要な場合は、「備考」欄にその理由等を記載すること。

表3-3

教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	教育理念、沿革、学則、学部、学科の教育研究上の目的	大学ホームページ、学生便覧
教育研究上の基本組織に関すること	学部、学科名称及び教育研究組織図、江戸川大学規程集	大学ホームページ
教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること	教員組織の役割分担、専任教員数、各教員が有する学位及び業績、年齢別教員数、専任教員と非常勤教員の比率数	大学ホームページ
入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること	入学者に関する受入方針(アドミッションポリシー)、収容定員・入学者数・在学者数、卒業者数、就職者数・進学者数、就職先の情報	大学ホームページ、募集要項、パンフレット等各種案内書類
授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること	各学部・学科カリキュラム及びシラバス	大学ホームページ、学生便覧、科目履修マニュアル
学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること	卒業の認定に当たっての基準(ディプロマポリシー)、必修・選択・自由科目別の必要単位修得数、取得可能学位	大学ホームページ、科目履修マニュアル
校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること	キャンパス案内、校地・校舎、アクセスマップ、図書館、クラブ・サークル活動	大学ホームページ、募集要項、パンフレット等各種案内書類
授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること	学費等、奨学金・特待生制度、私費外国人留学生授業料減免等	大学ホームページ、学内掲示板及び電子掲示板システム
大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること	留学生交流センター、学生相談室、バリアフリー、進路選択支援、健康管理	大学ホームページ、募集要項、パンフレット等各種案内書類

- ① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。
- ② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法等を記載すること。
- ③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

**表3-4**

財務情報の公表状況（前年度実績）

**【閲覧の方法】**

閲覧の方法 (自由筆記)	ホームページ・基本情報・財務情報内にて閲覧可能 学内広報誌・「学報」
-----------------	---------------------------------------

**【その他開示方法】**

自己点検・ 評価報告書				学内広報誌				大学機関紙				財務状況に 関する報告書				学内LAN				ホームページ (ウェブサイト等)				その他 (一般向けの 経済紙等)				開示請求があれば対応 する							
資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借	資金	活動	事業	貸借				
				○	○	○	○													○	○	○	○									○	○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・活動区分資金収支計算書(活動)・事業活動収支計算書（事業）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。



表3-5

消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	学校法人会計基準変更前		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	学校法人会計基準変更後		平成27年度	備 考
	比 率						比 率			
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	52.2%	53.9%	54.7%	55.0%	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	56.8%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	71.3%	72.7%	73.8%	75.9%	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	78.0%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰 属 収 入}}$	29.0%	29.3%	42.5%	32.3%	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経 常 収 入}}$	32.5%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	9.4%	9.7%	10.5%	8.8%	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	9.5%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0%	
6	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	101.6%	107.5%	158.4%	117.0%	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	109.4%	
7	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰 属 収 入}}$	73.3%	74.1%	74.1%	72.4%	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経 常 収 入}}$	72.8%	
8	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.3%	0.9%	1.2%	1.1%	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事業活動収入}}$	0.8%	
9	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	16.9%	16.6%	16.9%	16.9%	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事業活動収入}}$	16.7%	
10	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰 属 収 入}}$	8.6%	12.5%	31.2%	17.1%	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	9.4%	
11	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消 費 支 出}}$	14.2%	14.3%	12.3%	15.2%	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経 常 支 出}}$	14.4%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。  
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、消費収支計算書（法人全体のもの）のみを表3-6「消費収支計算書関係比率（大学単独）」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-6も作成すること。

表3-6

消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）

	学校法人会計基準変更前		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	学校法人会計基準変更後		平成27年度	備 考
	比 率						比 率			
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	47.2%	47.3%	49.6%	50.4%	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	51.7%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	55.5%	55.0%	60.0%	59.7%	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	60.7%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰 属 収 入}}$	34.7%	36.7%	40.4%	41.5%	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経 常 収 入}}$	41.0%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.2%	10.3%	10.3%	10.5%	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	12.1%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0%	
6	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	107.6%	105.4%	108.0%	111.5%	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	110.9%	
7	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰 属 収 入}}$	85.1%	85.9%	82.8%	84.5%	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経 常 収 入}}$	85.2%	
8	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.8%	0.8%	1.2%	1.0%	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事業活動収入}}$	0.9%	
9	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	7.9%	7.7%	9.2%	8.9%	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事業活動収入}}$	7.8%	
10	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰 属 収 入}}$	12.6%	8.2%	4.1%	6.1%	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	4.2%	
11	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消 費 支 出}}$	14.8%	15.4%	14.7%	15.6%	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経 常 支 出}}$	14.3%	

① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 大学単独のものを記載すること（医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること）。

表3-7

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	学校法人会計基準変更前		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	学校法人会計基準変更後		平成27年度	備考
	比率						比率			
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	82.8%	81.8%	83.8%	85.2%	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	86.3%	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	17.2%	18.2%	16.2%	14.1%	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	13.8%	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	1.7%	2.9%	2.8%	2.7%	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債+純資産}}$	2.6%	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	3.6%	3.3%	3.9%	3.6%	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{負債+純資産}}$	3.6%	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	94.7%	93.9%	93.3%	93.8%	純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債+純資産}}$	93.9%	
6	消費収支差額 構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	8.7%	7.7%	2.1%	0.0%	繰越収支差額 構成比率	$\frac{\text{繰越消費収支差額}}{\text{負債+純資産}}$	-0.8%	
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	87.5%	87.1%	89.9%	90.9%	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	92.0%	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	85.9%	84.6%	87.2%	88.4%	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	89.5%	
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	474.4%	554.1%	414.6%	393.3%	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	381.7%	
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	5.3%	6.1%	6.7%	6.2%	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	6.2%	
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	5.7%	6.5%	7.2%	6.7%	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	6.6%	
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	682.8%	804.1%	615.6%	503.5%	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	501.0%	
13	退職給与引当 預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	87.1%	92.2%	89.2%	87.9%	退職給与引当 特定資産保有率	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	87.6%	
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.9%	100.0%	99.7%	102.5%	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	103.5%	
15	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	42.1%	44.5%	43.7%	43.7%	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	43.7%	

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をさす。

表3-8

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千円）

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産
退職給与引当金	689,392	600,903	653,364	602,461	682,572	608,619	682,430	599,807	701,866	597,969
減価償却累計額	11,377,633	6,797,345	12,010,371	6,797,990	12,639,725	6,797,141	13,327,618	6,693,123	13,844,075	6,693,123
2号基本金引当資産	785,129	785,129	1,085,129	1,085,129	1,130,827	1,130,827	1,200,000	1,200,000	1,600,000	1,600,000
3号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号基本金	389,000		389,000		389,000		483,000		483,000	
借入金	0		600,000		540,000		480,000		420,000	
未払金・割賦金	205,209		81,603		229,764		100,627		79,691	
その他引当特定資産		310,213		611,790		914,217		1,217,895		1,522,584
現金預金		6,209,100		6,823,260		5,750,723		4,794,532		4,770,707
有価証券		2,836,356		2,659,120		1,540,740		1,529,676		1,418,582
未収入金		345,489		298,743		337,206		338,707		336,359
計	13,446,363	17,884,535	14,819,467	18,878,493	15,611,888	17,079,473	16,273,675	16,373,740	17,128,632	16,939,324
総資産		41,102,451		41,857,720		41,503,732		41,508,090		41,542,095
総資産に対する金融資産の割合		43.5%		45.1%		41.2%		39.4%		40.8%
4号基本金に対する現金預金の割合		1596.2%		1754.1%		1478.3%		992.7%		987.7%

## 学生生徒等納付金に係わる学生数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度	平成27年度
江戸川大学	2,063 名	1,948 名	1,799 名	1,749 名	1,773 名
江戸川女子高等学校	1,019 名	1,037 名	1,005 名	1,026 名	1,032 名
江戸川学園取手高等学校	1,087 名	1,093 名	1,162 名	1,166 名	1,209 名
江戸川女子中学校	550 名	527 名	536 名	496 名	459 名
江戸川学園取手中学校	936 名	952 名	936 名	957 名	966 名
江戸川学園取手小学校				151 名	225 名
江戸川大学総合福祉専門学校	420 名	396 名	423 名	402 名	385 名
合計	6,075 名	5,953 名	5,861 名	5,947 名	6,049 名

① 「学生生徒等納付金に係わる学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。